03381BS
2007.5

TOTO

取扱説明書

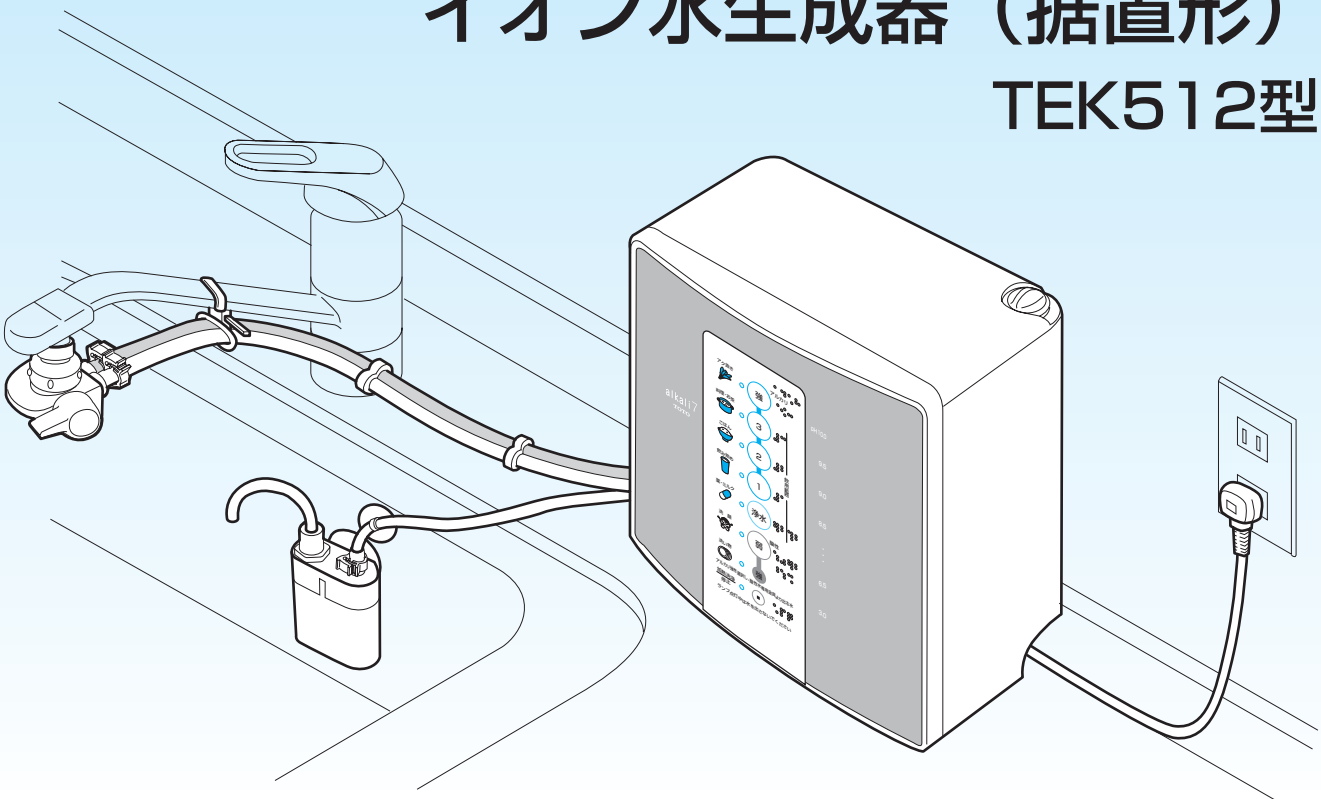
工事店さまへのお願い

貴店名ならびに取付日を保証書にご記入のうえ、お客様にお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

医療用具承認番号
21200BZZ00066000

alkali 7

アルカリ7
イオン水生成器（据置形）
TEK512型



水道水専用　**家庭用**　**国内用**

■このたびは、TOTOイオン水生成器「アルカリ7」をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

はじめに
取り付けかた
つかいかた
こんなときは
お問い合わせ先……裏表紙

はじめに

特長…… 2
アルカリ7の一日…… 3 ～ 4
安全上の注意…… 5 ～ 10
各部のなまえとはたらき…… 11 ～ 12
加熱洗浄について…… 13 ～ 15
加熱洗浄とは？…… 13
加熱洗浄の開始時刻は？…… 13
加熱洗浄中の状態は？…… 14
加熱洗浄後の使い方は？…… 14

取り付けかた

取付手順…… 16 ～ 26
設置後の確認…… 22 ～ 23
加熱洗浄開始時刻の設定…… 24 ～ 26
3時間後に加熱洗浄を始める方法… 24
すぐに加熱洗浄を始める方法…… 25
加熱ランプが点滅していたら…… 25
加熱洗浄が始まらなかったら…… 25
pH(イオン濃度)の測定…… 27 ～ 28
強電解モードの設定…… 29

つかいかた

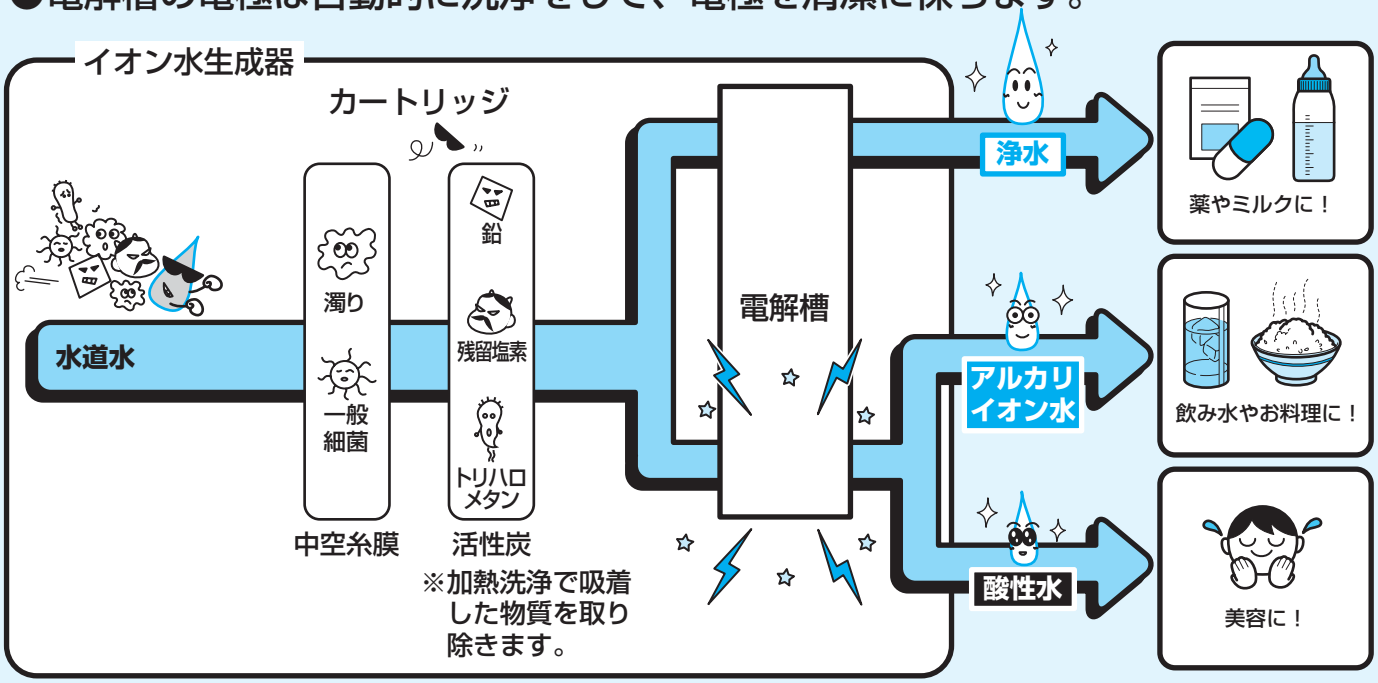
上手にお使いいただくために…… 30
点字表示について…… 31
つかいかた…… 32 ～ 36
アルカリイオン水を使う…… 32
酸性水を使う…… 33
浄水を使う…… 34
誤飲防止機能について…… 35
捨て水について…… 36
停電・断水したときは…… 36

こんなときは

日ごろのお手入れ……37 ～ 39
長期間使用しない場合、または
アルカリ7を移設するときは……38
定期的な部品交換のお願い……40
カートリッジ交換について……41 ～ 42
カルシウム剤補給について……43
Q&A(ご質問にお答えします)…… 44 ～ 48
「ピッ」と鳴るのは？…… 48
故障かな?!と思ったら…… 49 ～ 50
アフターサービス…… 51 ～ 56
取替部品…… 53~56
仕様……57

特長

●中空糸膜＋活性炭のフィルターカートリッジを採用し、きれいな、おいしい水をつくります。
●さらに電解槽で電気分解し、アルカリイオン水・酸性水をつくります。
●活性炭カートリッジは、タイマーで1日１回自動的に加熱洗浄して、活性炭を毎日リフレッシュします。(P.24参照)
●電解槽の電極は自動的に洗浄をして、電極を清潔に保ちます。

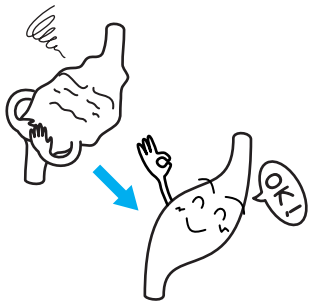


効果・効能

本器は医療用物質生成器として承認を受けており、下記の効果効能が認められています。

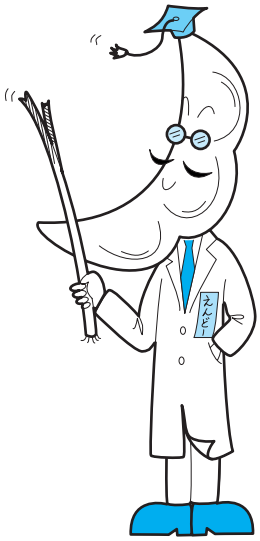
アルカリイオン水（陰極水）

飲用して、
慢性下痢・消化不良・制酸・
胃腸内異常発酵・胃酸過多に
有効です。

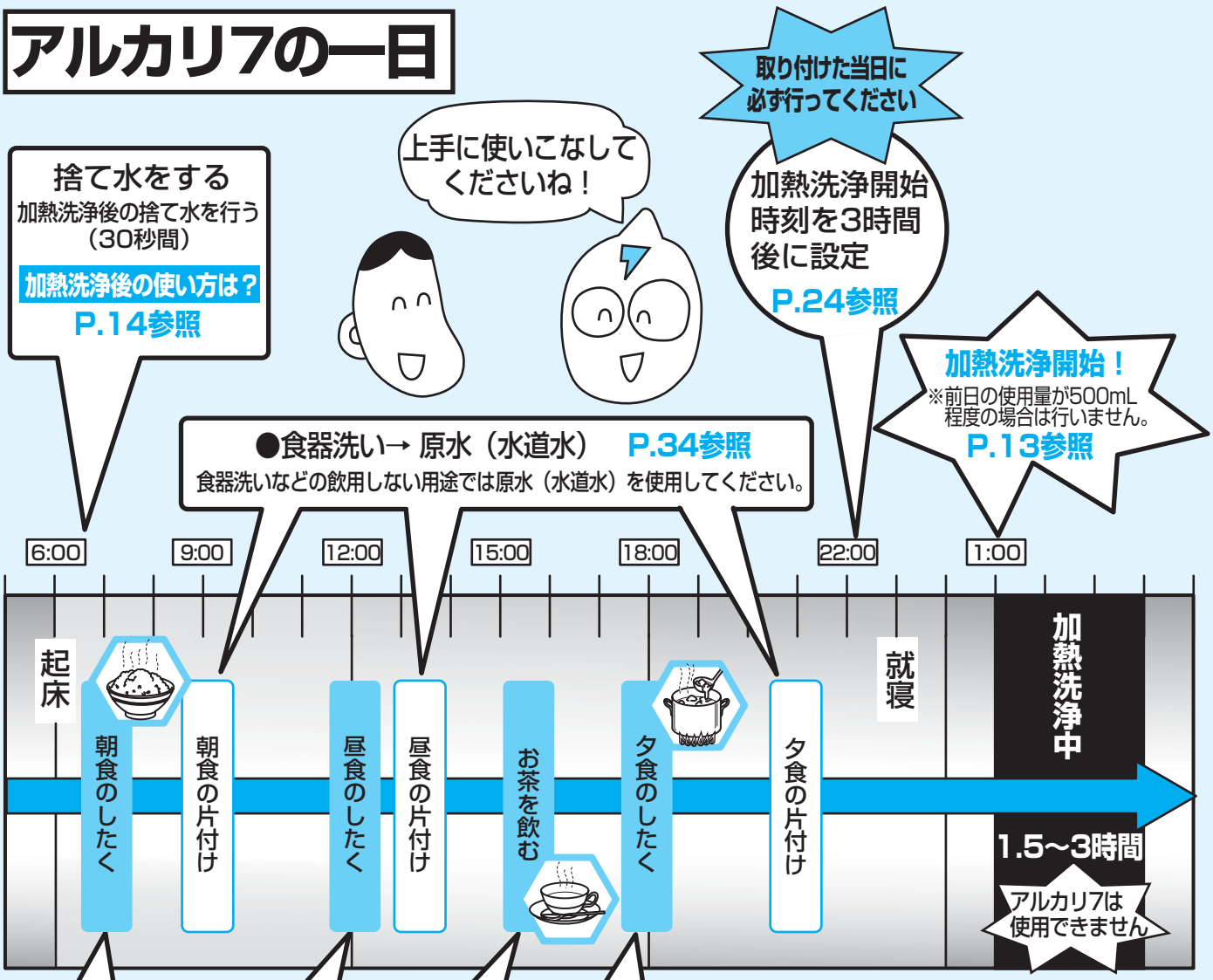


酸性水（陽極水）

弱酸性のアストリンゼント(化粧水)
として美容用に用いられます。



アルカリ7の一日



アルカリイオン水

- ●飲み始め（はじめてアルカリイオン水を飲用する場合）→ アルカリ1
- ●ごはん・寿司→ アルカリ2
- ●味噌汁・お茶・コーヒー・天ぷら・野菜ゆで・煮物 → アルカリ3
- ●アク抜き→ アルカリ強　飲用には適しません。 P.32参照

酸性水

- ●野菜、果物の洗浄・うどんのゆで汁 → 酸性　P.33参照
- アストリンゼント（化粧水）　飲用には適しません。

清水

- ●薬・ミルク→ 浄水　P.34参照　捨て水は出ません。※1

捨て水

アルカリイオン水・酸性水を使用する時は捨て水が出ます。

P.36参照

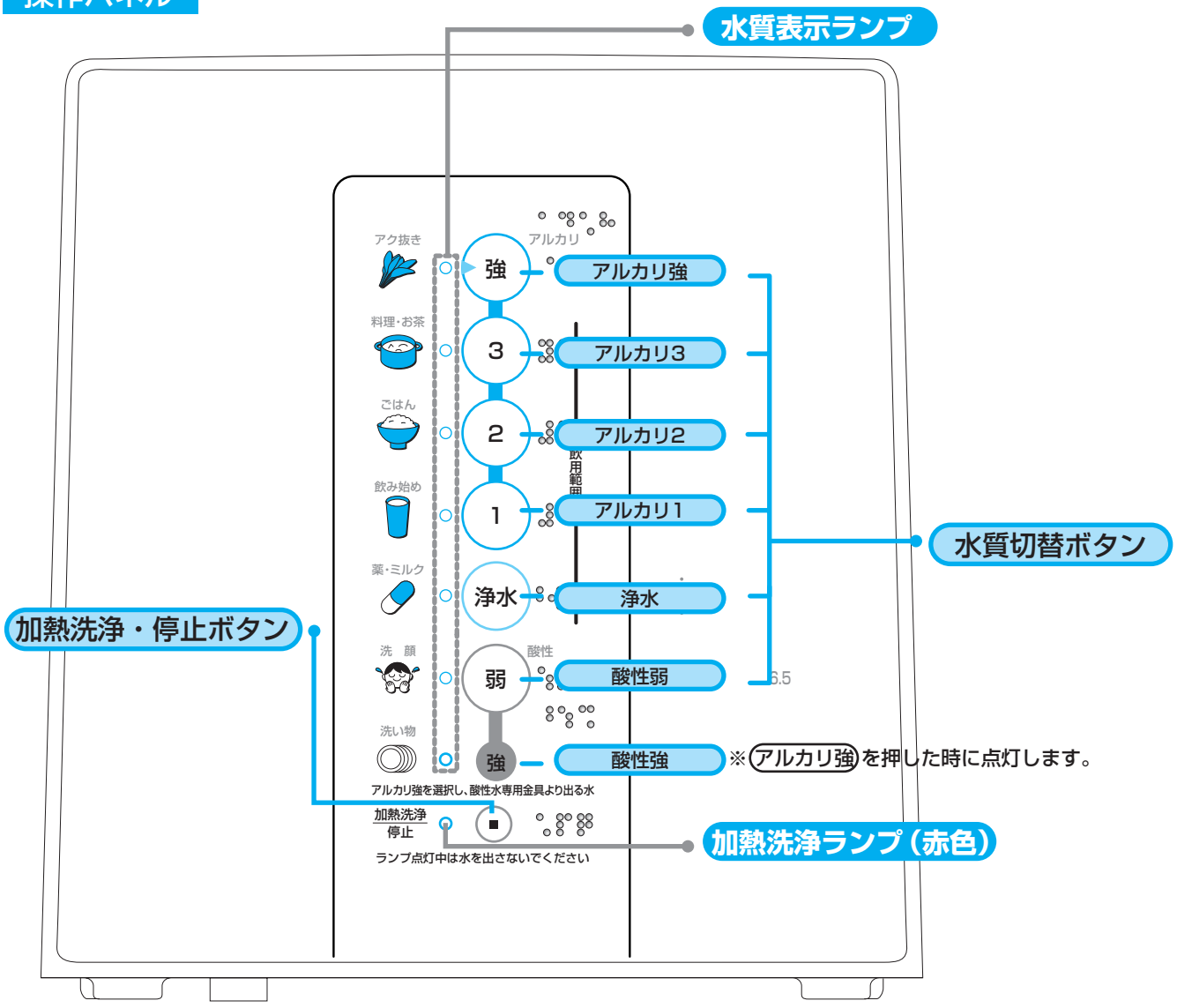
※1 本体保護のために本体リリーフ弁が開いた時などは捨て水が出る場合がありますが、異常ではありません。

pH(イオン濃度)の測定 P.27参照

カルシウムについて P.43参照

水量表示ランプ P.12参照

操作パネル



安全上の注意(安全のために必ずお守りください)

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
●この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

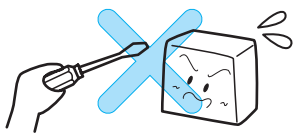
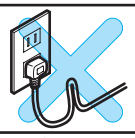
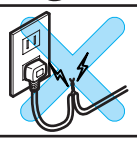
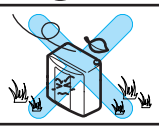
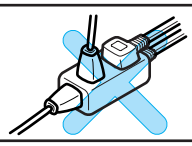
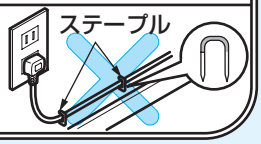
表　示	意　味
⚠ 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

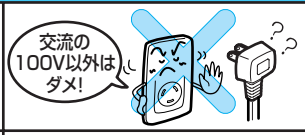
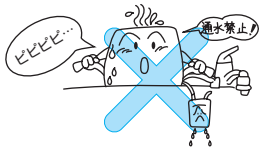
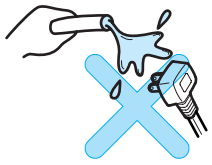
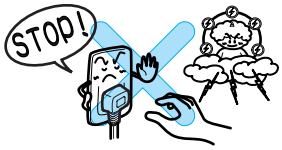
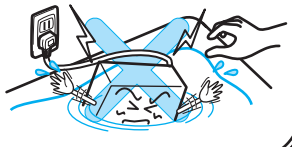
	⃠は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。		❗は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

⚠ 警告

 分解禁止	**絶対に分解したり、修理、改造は行わない** 火災や感電の原因になります。 ※アルカリ7は薬事法の対象機器です。 修理、改造は法律上の罰則対象になります。	
 禁　止	**電源コードを折り曲げたり、重いものを乗せるなど、乱暴に扱わない** 火災や感電の原因になります。	
	電源コードの加工（切断・継ぎ足し）を行わない 火災や感電の原因になります。	
	屋内用のため、屋外には設置しない 感電や故障の原因になります。	
	コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。	
	ガタついているコンセントは使わない 火災や感電の原因になります。	
	電源コードをステープルなどで固定しない 電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。	

⚠ 警 告

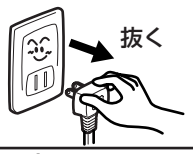
禁　止	**指定する電源(AC100V)以外では使用しない** 火災の原因になります。	
	加熱洗浄中はアルカリ水に水を流さない **(分岐金具の原水側を使用してください。)** 浄水側で使うと酸性水専用金具から熱湯が出て危険です。	
	加熱洗浄中の、カルシウム補給は絶対にしない やけどをするおそれがあります。	
	捨て水ホースと酸性水専用金具は絶対に外さない **必ず酸性水専用金具が水平になるようにシンク内に固定する** 加熱洗浄中は蒸気や熱い湯が酸性水専用金具の容器の底から排出されて危険です。	
水かけ禁止	**電源プラグや生成器本体に水をかけたり、洗ったりしない** 電気製品ですので、火災や感電の原因になります。	
火気厳禁	**pH測定液は、火気に近づけない** 引火するおそれがあります。	
接触禁止	**雷が発生しているときは、電源プラグに触らない** 感電の原因になります。	
	加熱洗浄中は酸性水専用金具にふれない 加熱洗浄中は高温となりやけどをするおそれがあります。 また、ガラス等熱に弱いものには触れないようにしてください。	
接触禁止	**ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない** 感電の原因になります。	
プラグを抜く	**本体を誤って水中に落としたときは、電源プラグをコンセントから抜き、引き上げて、ご使用にならずに修理を依頼する** 感電の原因になります。	

⚠ 警 告

プラグを抜く

お手入れのときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く

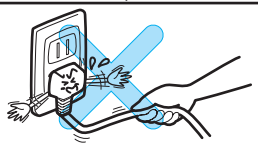
感電の原因になります。



必ず実行

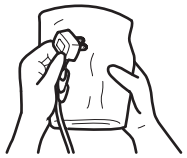
電源プラグを抜き差しするときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



電源プラグの刃などについたホコリは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

火災や感電の原因になります。
プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



⚠ 注 意

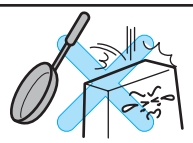
禁　止

医薬品をアルカリイオン水で服用しない

無酸症の人は、アルカリイオン水を飲用しない

強い力や衝撃を与えない

破損してけがをしたり、故障や水漏れの原因になります。



本機は凍結が予想される場所では使用しない

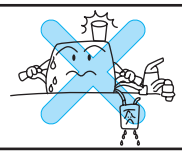
部品が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

吐水口をふさいだり、ホースを折り曲げたり、ねじったり、つぶしたりしない

水漏れやpHが出にくくなったり、故障の原因になります。

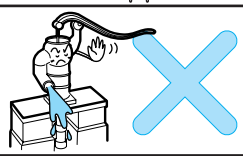
本体の上に物を置かない

加熱洗浄中は本体もやや熱くなります。



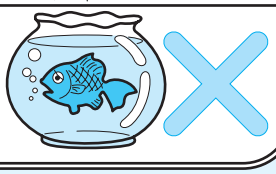
水道水以外は使わない
(水道水専用です。井戸水などには使用できません)

体調を損なうおそれがあります。



アルカリイオン水・酸性水・浄水は養魚用には使わない

カートリッジの寿命により塩素除去が十分に行われず、魚を死滅させるおそれがあります。



⚠ 注 意

禁　止

植物にアルカリイオン水・酸性水を使用する場合は、植物がアルカリイオン水と酸性水のどちらを好むか確認して使用する

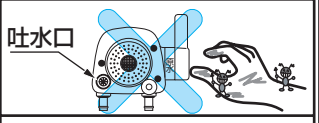
植物が枯れるおそれがあります。

アルカリ強・酸性水・酸性水専用金具から出る水は飲用しない

体調を損なうおそれがあります。

吐水口には直接、手やふきんで触れない

一般細菌が増えやすくなり、体調を損なうおそれがあります。

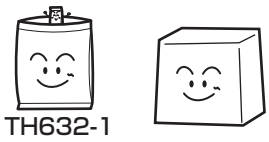


pH測定液は、飲んだり、目に入れたり、身体に付けたりしない　また、必ずふたをして、幼児の手の届かない所に保管する

手や肌が荒れたり、体調を損なうおそれがあります。
もし誤って目に入った場合は、水洗いして、医師に相談してください。
また、誤って飲用した場合は、水を大量に飲み、医師に相談してください。

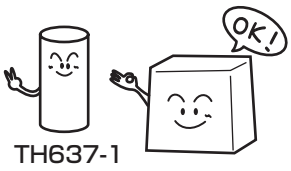
指定のカルシウム剤(TH632-1)以外のものは使用しない

安全を損なうおそれがあります。



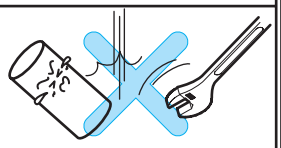
カートリッジは必ず取り付ける
また、取替用カートリッジは指定のもの(TH637-1)以外は使用しない

本体が破損して水漏れし、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



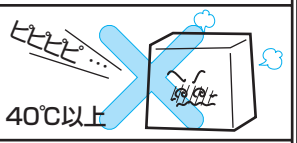
カートリッジを落としたり、衝撃を与えない

カートリッジが破損し、カートリッジ性能が発揮されないおそれがあります。



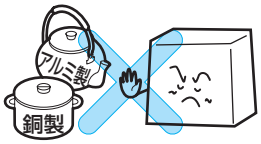
35℃以上のお湯は使用しない

機器をいためることがあります。
(40℃以上のお湯を流すとアラームが「ピピピピ…」と鳴ります)



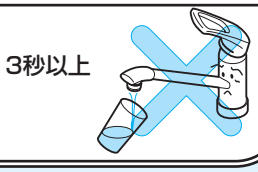
アルカリに弱いアルミ製容器や、酸に弱い銅製容器は使用しない

容器を破損することがあります。



水道水の流量が次の場合は使用しない

●水圧が低くコップ一杯（約200mL）ためるのに3秒以上かかる場所



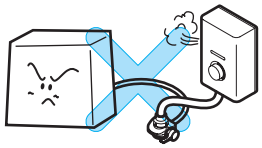
⚠ 注 意

禁　止

ガスレンジの近くや直射日光の当たる場所、熱いやかんやフライパンの近くなど周囲の温度が40℃を超える場所には設置しない

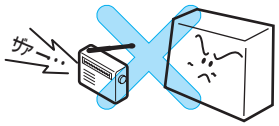
台所用水栓以外(製氷器や瞬間湯沸かし器など直接水圧がかかる器具)には接続しない

水圧により部品が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



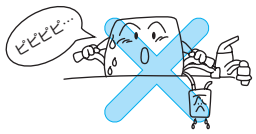
ラジオやテレビの近くで使わない

雑音が入ることがあります。少し遠ざけて使ってください。



加熱洗浄中のお手入れはしない

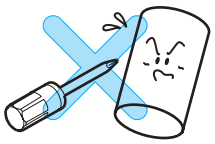
加熱洗浄中は本体もやや熱くなります。



分解禁止

使用済みのカートリッジは他の用途に使用したり、分解しない

お子様が誤って飲み込むなどのおそれがあります。



必ず実行

アルカリイオン水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用を続けても症状に改善が見られないときは、医師または薬剤師に相談する

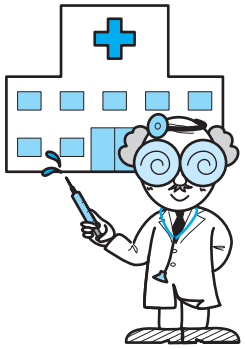
医師の治療を受けている人や、身体に異常を感じているときは、使用前に医師または薬剤師に相談する

次の方はアルカリイオン水を飲む前に、医師または薬剤師に相談する

- 病気治療中の方
- 持病のある方、または身体の弱っている方
- 肝臓・腎臓に障害のある方
- 医師または歯科医師の治療を受けている方

次の方は酸性水(アストリンゼント)を使用する前に、医師または薬剤師に相談する

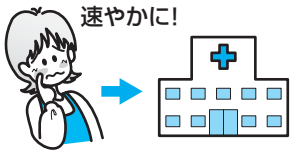
- 肌の弱い方
- アレルギー体質の方



⚠ 注 意

必ず実行

酸性水(アストリンゼント)を使用して肌に異常を感じたときは、速やかに使用を中止して医師に相談する



朝、最初に使うときは10秒間以上水を流してから使用する　また、2日以上使用しなかったときは、2分間以上アルカリイオン水または浄水を流す

電源を抜いた状態で放置すると加熱洗浄が行われず、一般細菌が繁殖する可能性があります。一度加熱洗浄を行ってからご使用ください。

初めて飲用される方は、pHが中性に近い水を少量づつ飲用し、その後体調に応じてpH・量を調整して飲用する

体調を損なうおそれがあります。

アルカリイオン水がpH10以上になる場合は、そのまま飲用せずにアルカリ強度をおとして使用する

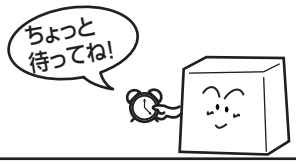
体調を損なうおそれがあります。

アルカリイオン水や浄水をくみ置きする場合は清潔な容器に入れて密封し、冷蔵庫にて保管し、1日以内に使う

カルキなどが除去されているため、水や氷が変質し、体調を損なうおそれがあります。
ご使用後の容器はきれいに洗浄してください。

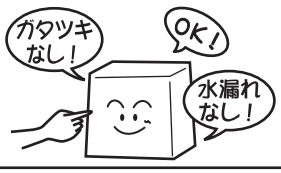
赤水が出ているときは、分岐金具の原水側で水を流して、赤水が出なくなって使用する

カートリッジをいためることがあります。



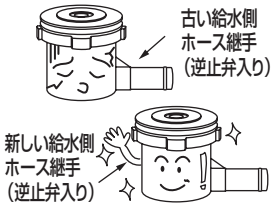
定期的(年2回)にアルカリ7のまわりの水漏れやガタツキがないか確認する

劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



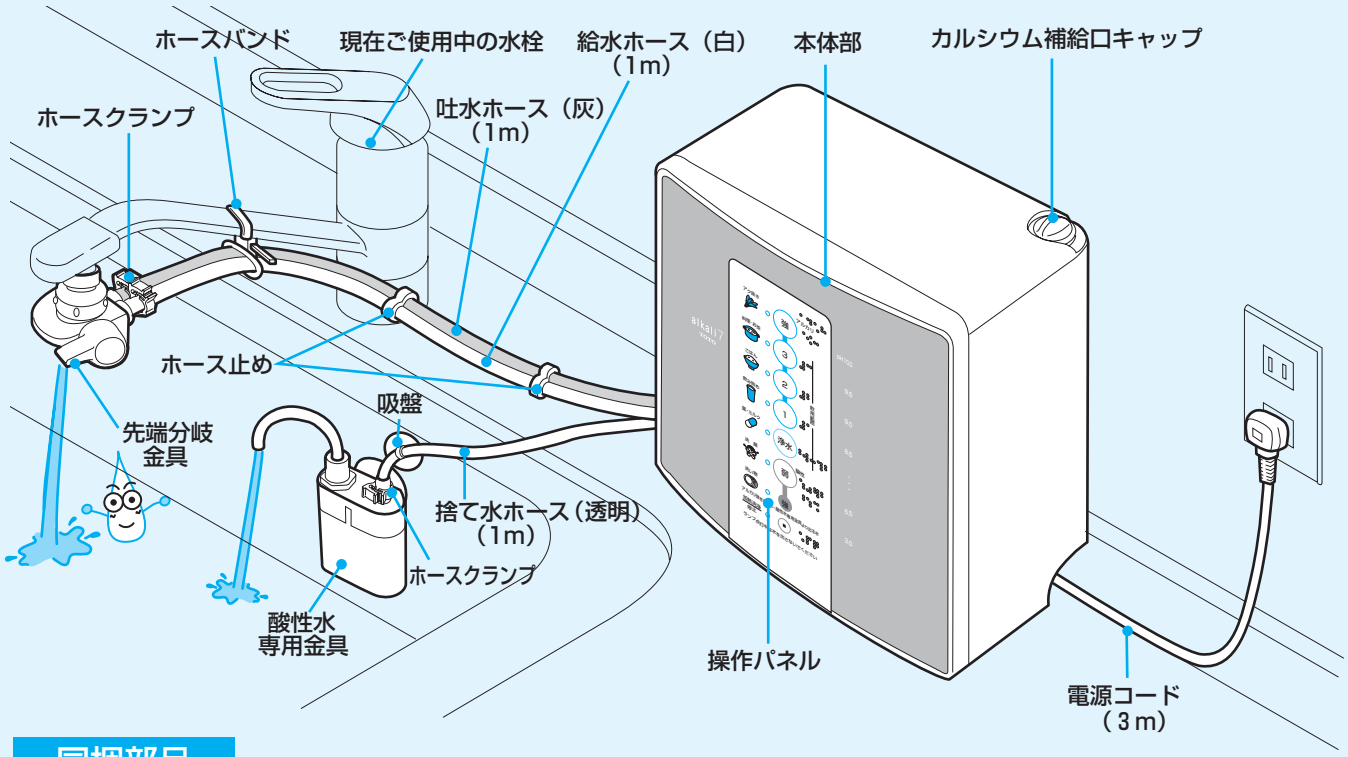
給水側ホース継手（逆止弁入り）は安全を確保するために定期的に交換する

逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。　(P.40を参照してください)



お知らせ　通水検査をしておりますので水が残っている場合がありますが、商品に問題はありません。

各部のなまえとはたらき



同梱部品

※開梱後、下記部材が入っていることを必ず最初に確認してください。

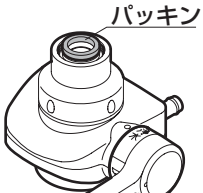
取扱説明書（本書）

取扱説明シート

保証書

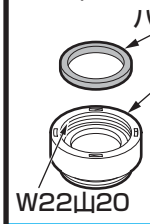
日付ラベル

先端分岐金具（パッキン付き）

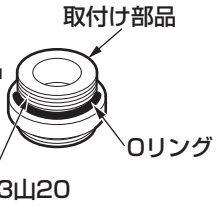


蛇口取り付け用

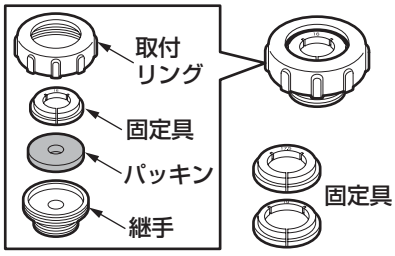
取付部品A（パッキン付き）



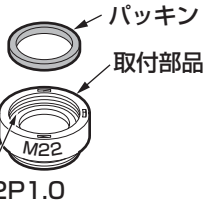
取付部品B（Oリング付き）



取付部品C（パッキン付き）

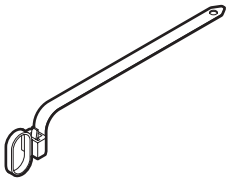


取付部品D（パッキン付き）

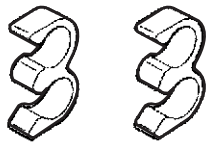


本体取り付け用

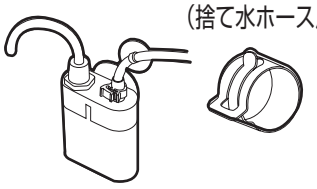
ホースバンド



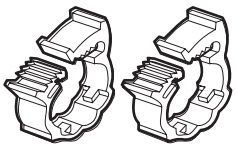
ホース止め



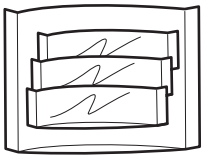
酸性水専用金具（捨て水ホース付き）　ホースクランプ（捨て水ホース用）



ホースクランプ（先端分岐金具側）

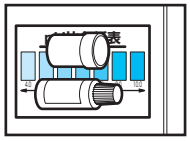


グリセロリン酸カルシウム



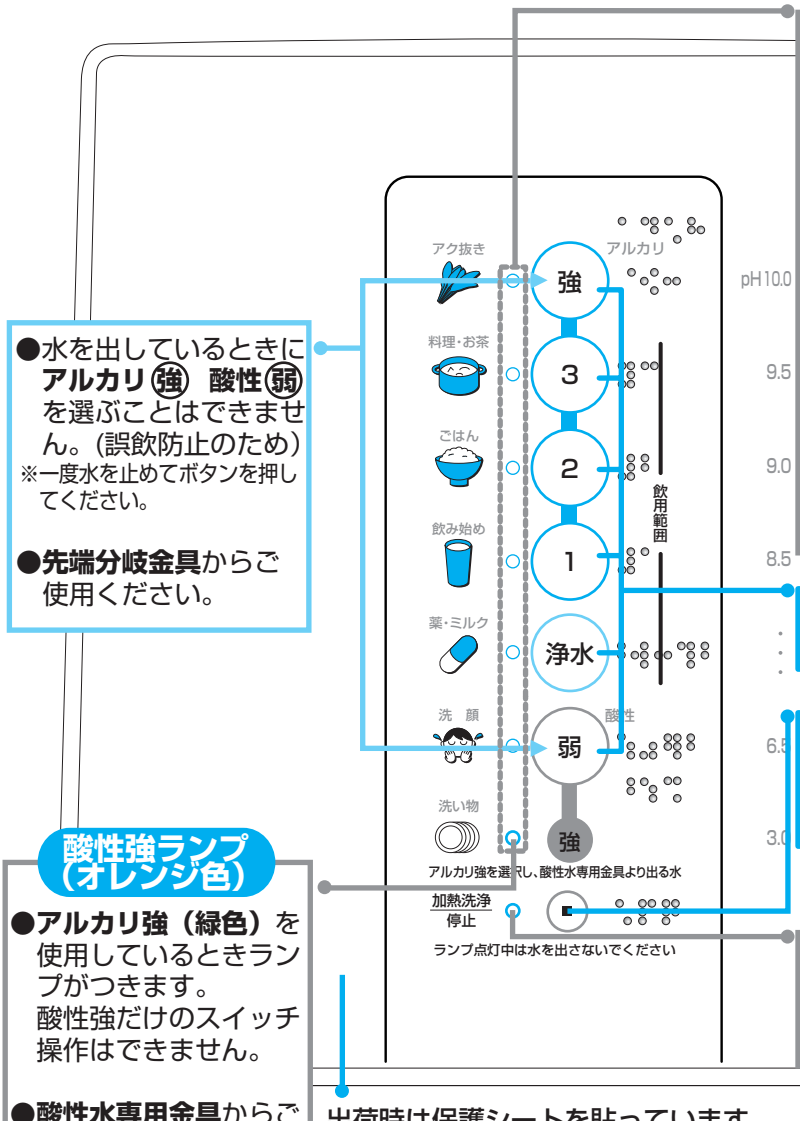
（4g入×3袋包）

pH測定液セット



※付属品は、保証書を除いてお客さまでのご購入・交換が可能です。購入については54ページをご覧ください。

操作パネル



水質表示ランプ

1. 選んだ水質のランプが点灯します。
2. 通水中は、水量の状態をお知らせします。

点灯：水量が適量です。
そのままお使いください。

点滅：水量オーバーです。
水栓の開閉ハンドルまたは
止水栓を絞ってください。

○ **消灯**：水量不足です。
水栓の開閉ハンドルまたは
止水栓を開いてください。

※水圧が低い場合、開閉ハンドルを全開にしても
点滅にならないことがあります。

●水を出しているときに**アルカリ強　酸性弱**を選ぶことはできません。（誤飲防止のため）
※一度水を止めてボタンを押してください。

●**先端分岐金具**からご使用ください。

水質切替ボタン

水質を選ぶときに押します。

加熱洗浄・停止ボタン

加熱洗浄の開始、開始設定時、
停止時に押します。
（13～15、24～26ページ参照）

加熱洗浄ランプ

加熱洗浄中に点灯します。
（13～15、24～26ページ参照）
加熱洗浄が設定されていない時は点滅します。

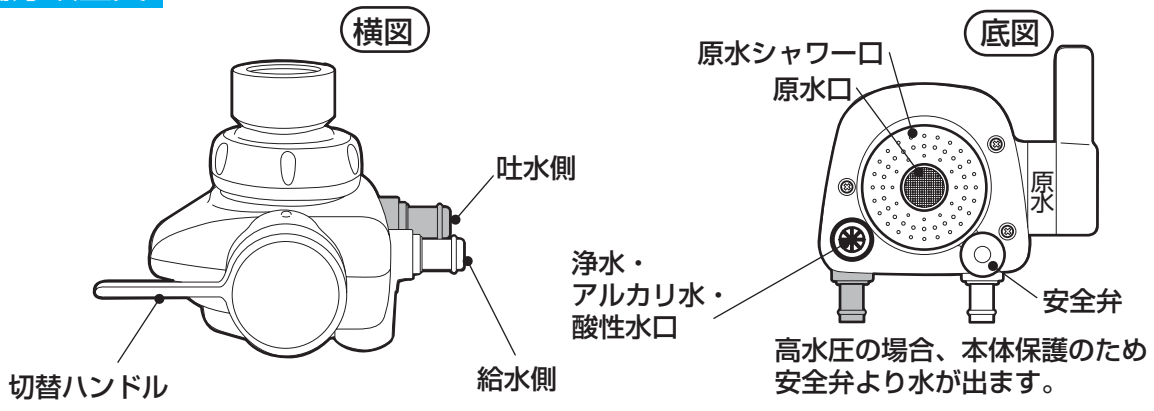
酸性強ランプ（オレンジ色）

●**アルカリ強（緑色）**を使用しているときランプがつきます。
酸性強だけのスイッチ操作はできません。

●**酸性水専用金具**からご使用下さい。

出荷時は保護シートを貼っています。
はがして使用しても問題ありません。

先端分岐金具

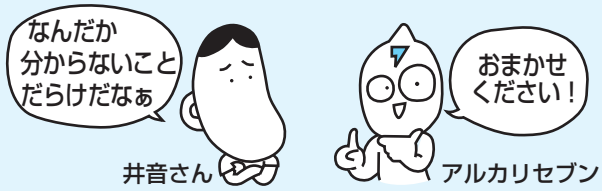


加熱洗浄について

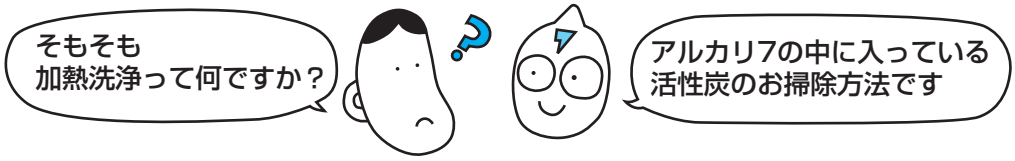
加熱洗浄を知ろう！

加熱洗浄の設定方法はP.24を参照してください。

井音さんのギモンに、セブンくんがズバリお答えします。



加熱洗浄とは？

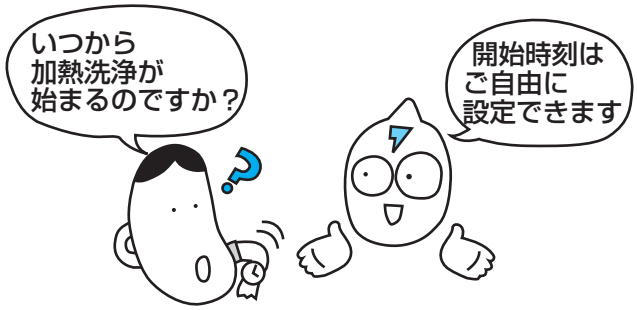


活性炭は、水道中の残留塩素やトリハロメタンを吸着します

再び、汚れを吸着することができるようになります

加熱洗浄を毎日行うことで、活性炭の寿命が長くなり、
きれいな水が約７年間作られます。（4人家族で１日の水使用量約２０L）

加熱洗浄の開始時刻は？



そして

次の日からは
その時間になると自動的に
加熱洗浄が始まります

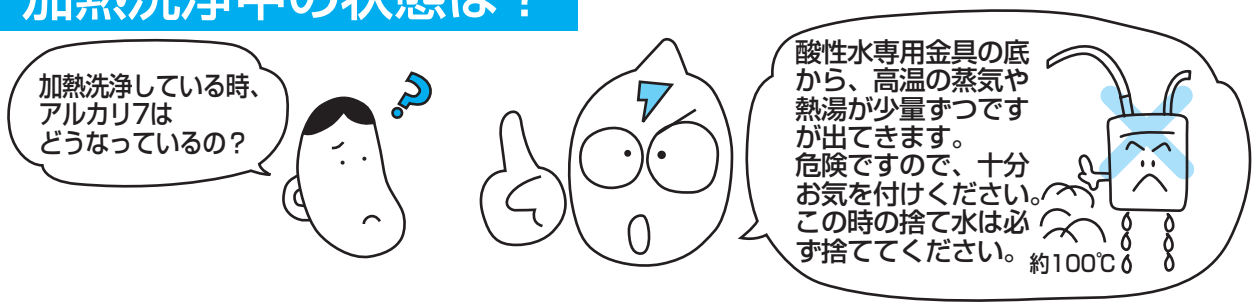
【注意とお願い】

24～26ページへ

開始時刻の設定は、アルカリ7を取り付けた当日に必ず行ってください。
本体設置後、加熱洗浄の設定をせずに24時間経過すると加熱洗浄ランプが点滅します。

加熱洗浄中はアルカリ7を使用することができません。夜中などアルカリ7を使わない時間帯での設定をおすすめします。

加熱洗浄中の状態は？



加熱洗浄中のご注意

⚠ 警 告

禁　止

加熱洗浄中は、アルカリ7を使用しないで分岐金具は原水側で使用する

本体内の熱い湯が出て、やけどをする危険があります。
加熱洗浄中にアルカリ7に水を流すと、アラーム（ピピピピ…）が鳴ります。
すぐに水を止めてください。

⚠ 注 意

禁　止

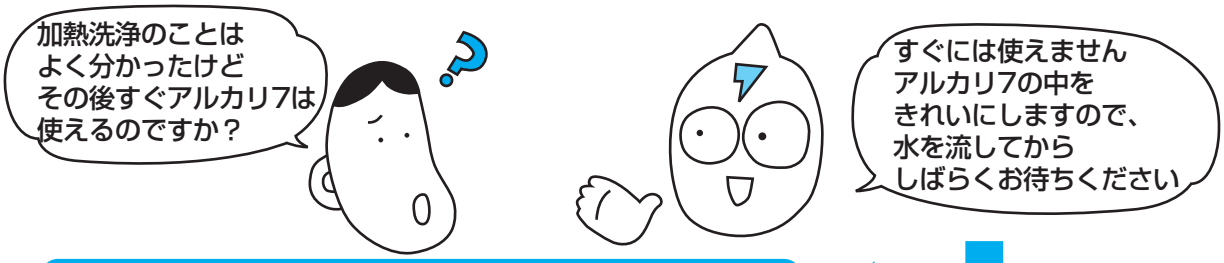
加熱洗浄中、アルカリ7の本体がやや熱くなるため、本体の上に物を置いたり、ふきんを掛けたりしない

故障の原因になります。

酸性水専用金具を水につけたり、上に物を掛けたり、捨て水ホースをつぶしたりしない

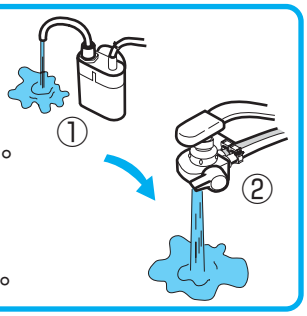
故障の原因になります。

加熱洗浄後の使い方は？



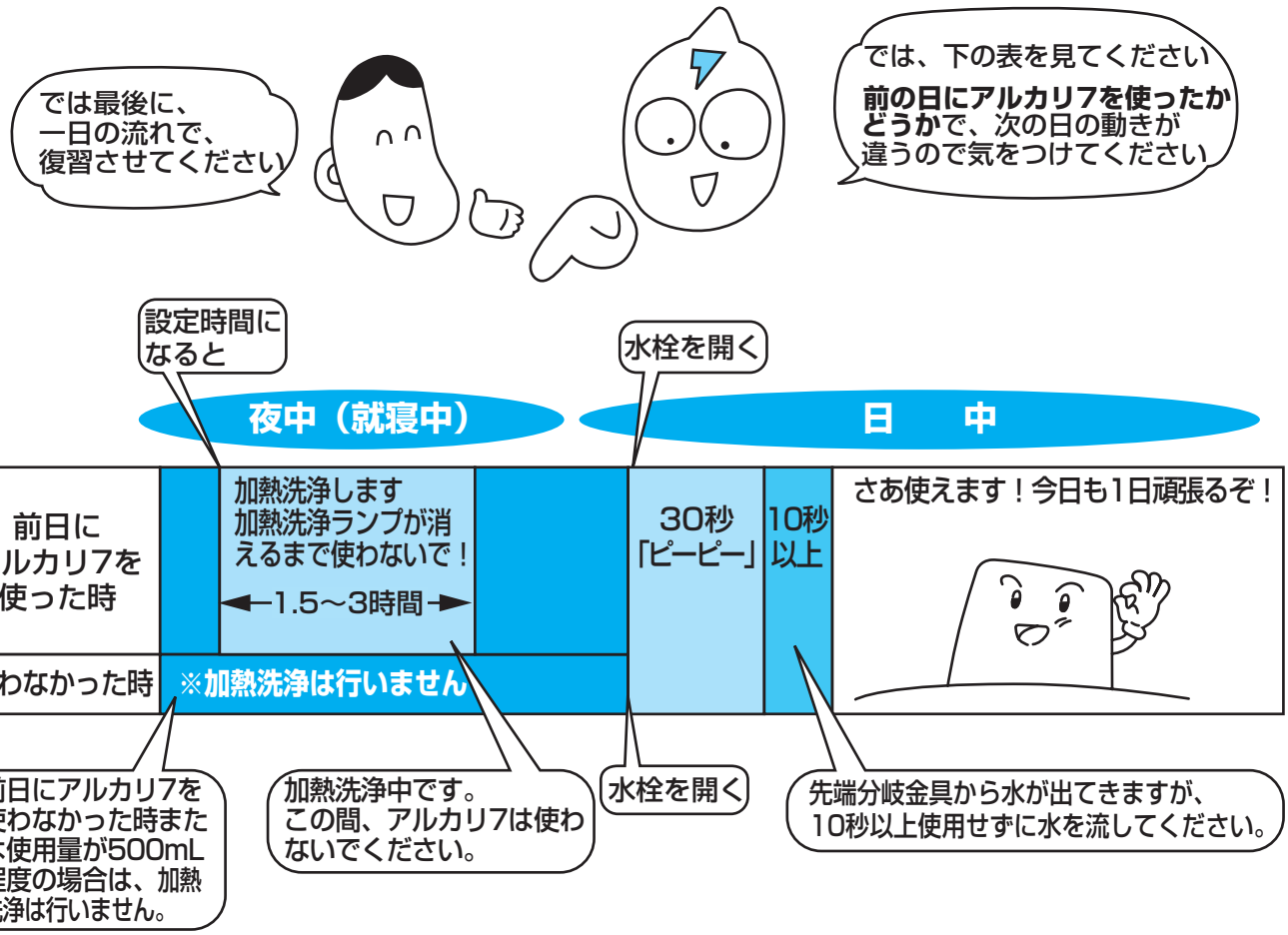
①加熱洗浄後、初めてアルカリ7に水を流すと、３０秒ほど酸性水専用金具から水が出てきます。捨て水中はピーピーピー…となります。

②その後、自動的に先端分岐金具から水が出てきますので、１０秒以上水を流した後、ご使用ください。



⚠ 注意
酸性水専用金具から出てくる水は、熱くなることがありますので注意してください。

加熱洗浄を１日の流れで見てみよう！



加熱洗浄はアルカリ7を長く快適にご使用いただくための、重要な機能です。
開始時刻の設定（24～26ページ）を忘れずに、上手につかいこなしてください。

お知らせ

- 加熱洗浄時間は1.5～3時間です。加熱洗浄時間は気温・水温・使用条件により異なります。
- 加熱洗浄中は、洗浄音（水が沸く音、捨て水の音など）がします。
- 前日にアルカリ7を使わなかった時は加熱洗浄を行いません。
  また、前回の加熱洗浄からの使用量が500mL程度の場合、加熱洗浄の設定を行っても加熱洗浄は行われません。

取付手順

取付手順

1 先端分岐金具の取り付け

現在使用中の水栓に先端分岐金具を取付けます。

（17～18ページ参照）

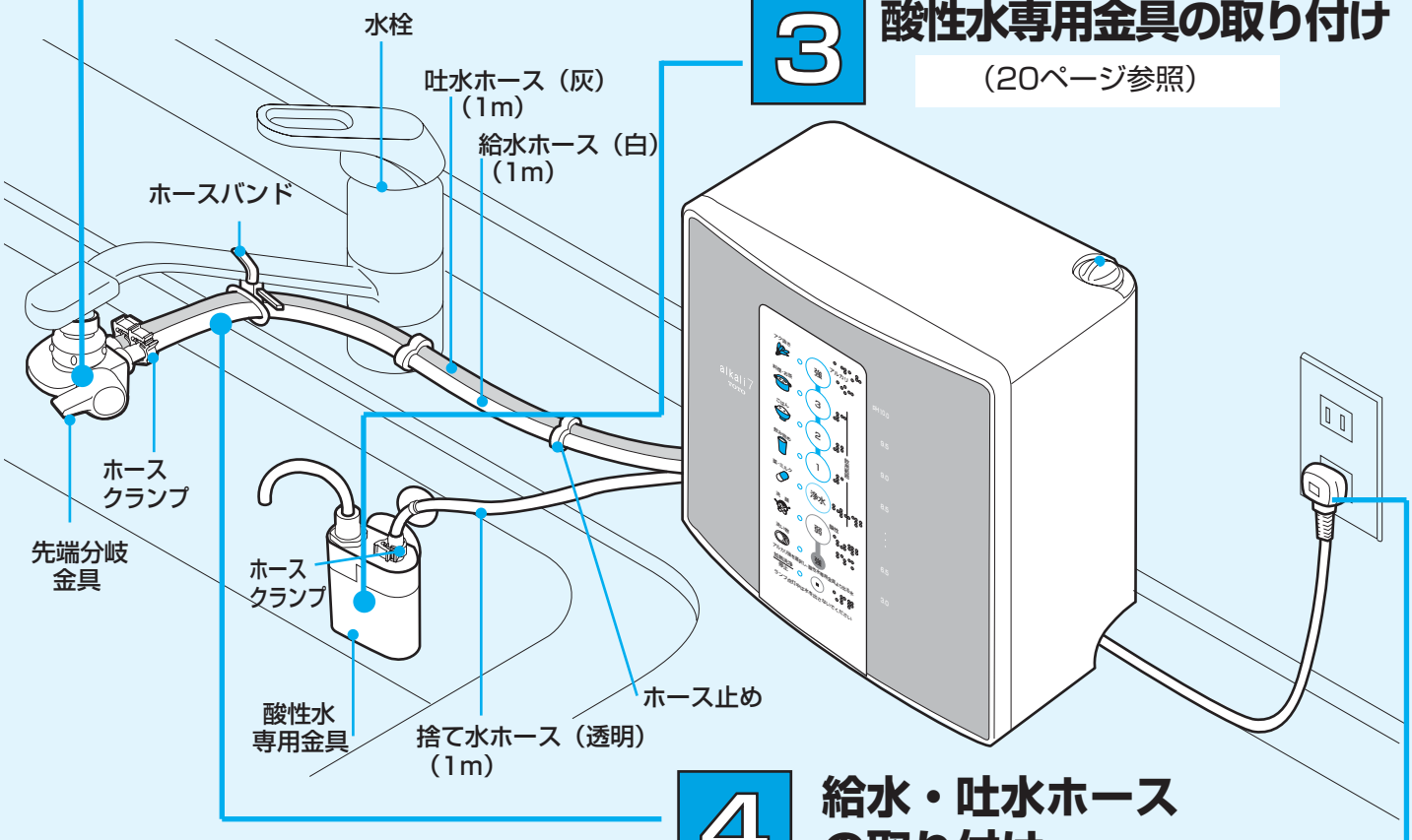
2 設置位置

アルカリ7の設置位置を決めて、必要ならばゴム足、酸性水専用金具の方向を変えます。

（19ページ参照）

3 酸性水専用金具の取り付け

（20ページ参照）



4 給水・吐水ホースの取り付け

給水・吐水ホースを取り付けます。

（21ページ参照）

5 設置後の確認

電源プラグをコンセントに差し込みます。
水を流してきちんと作動するか確認します。

（22～23ページ参照）

6 加熱洗浄開始時刻の設定

毎日行う加熱洗浄開始時刻を設定します。

（24～26ページ参照）

用意するもの

※設置位置により使用しない場合があります。

お願い

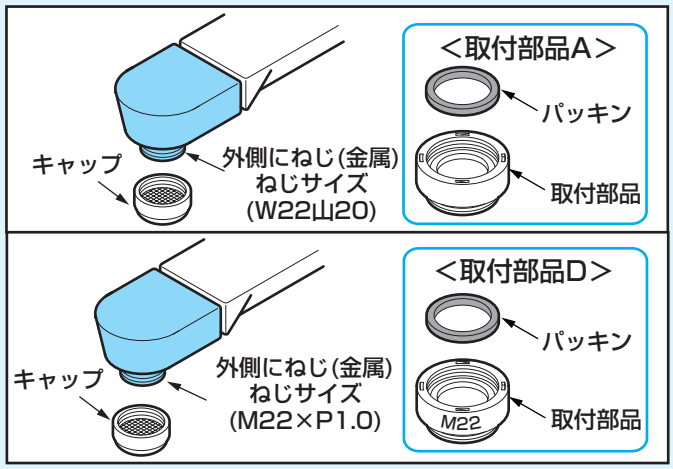
●アルカリ7を7年間使用するために活性炭の加熱洗浄を実施する必要があります。
必ず設定してください。（24～26ページ参照）

1-1 取付部材の選択 (ご家庭の水栓を確認ください)

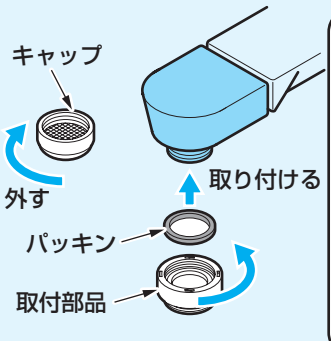
(1) ねじが樹脂で外ねじの水栓の場合

1. 水栓のキャップを外す。

(2) ねじが金属で外ねじの水栓の場合



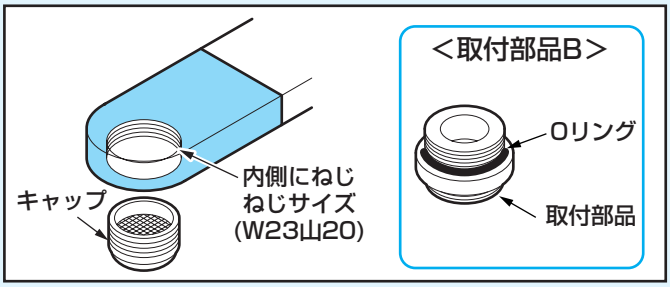
※ねじのサイズがわからないときは、パッキンを外し、取付部品A・Dの両方を水栓に取り付けてみて軽くまわせる方を選んでください。取付時はパッキンを元に戻してください。

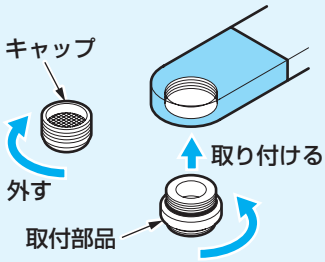


1. 水栓のキャップを外す。

2. 取付部品Aまたは取付部品Dを水栓の吐水口にねじ込む。

(3) 内ねじの水栓の場合

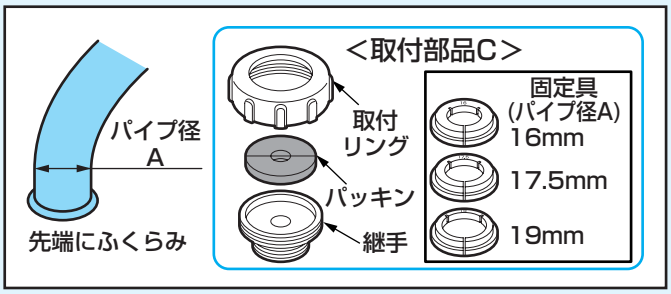


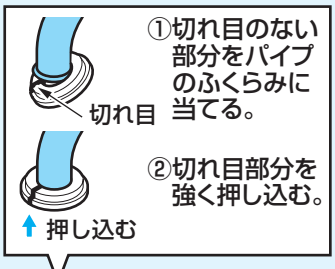


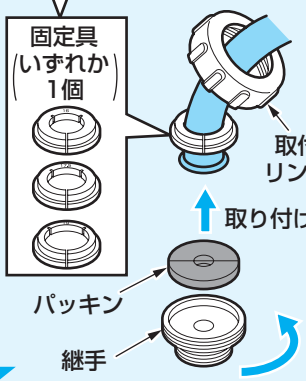
1. 水栓のキャップを外す。

2. 取付部品Bを水栓の吐水口にねじ込む。

(4) ねじがない先端にふくらみのある丸パイプ水栓の場合







1. パイプの外径寸法を測り、固定具を選ぶ。

※P.56の「パイプ径測定用紙」を切り取ってご利用ください。

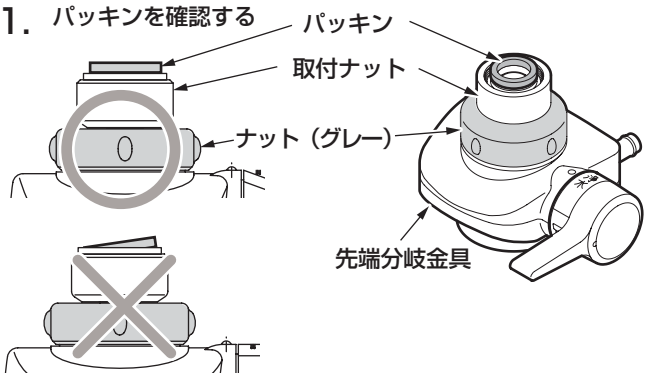
2. スパウトに取付リング・固定具の順に通し、パッキン・継手を取り付ける。

※左図のように固定具の向きに注意してください。

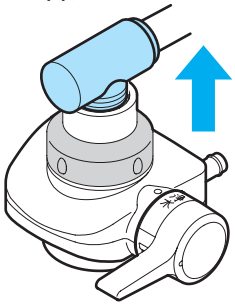
18ページへ進む

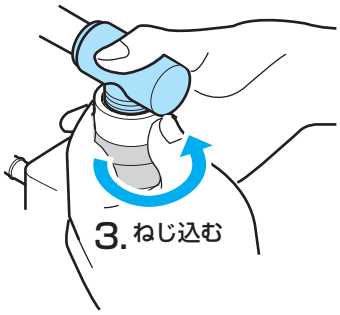
1-2 先端分岐金具の取り付け

1. パッキンを確認する



2. パッキンを吐水口に合わせる





1. 取付ナットを、ナット（グレー）の方へ押し下げて、パッキンが取付ナットに対して水平になっている事を確認する。

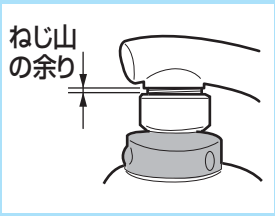
水平でないときは、パッキンを抜き取り、パッキンの方向に注意して取付ナットにまっすぐ差し込んでください。

2. パッキンを水栓の吐水口部に差し込む。

パッキンが吐水口部にはまらない場合は、パッキンを取り付け直してください。

3. 水栓と先端分岐金具を挟み込むように片手で保持して、取付ナットを水栓の吐水口部にまっすぐねじ込む。

※取付けは工具を使用せずに手で締めてください。
※パッキンの入れ忘れに注意してください。
※先端分岐金具は、ねじ山やパッキンの変形に注意して、水平に取り付けてください。
※水栓によってはねじ山が余る場合があります。



19ページへ進む

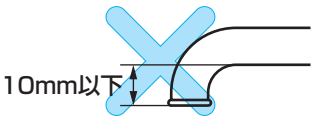
お知らせ

●ねじ径の違う水栓については、別売のアダプターを使用することで取り付けられる場合があります。
●先端部にふくらみのない水栓の場合、別売のTHD2をご用意ください。

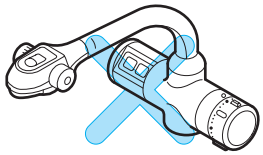
詳しくは「別売品（先端分岐金具取付用部品）」(P.55)をご覧ください。

取り付けできない水栓

●先端部が10mm以下

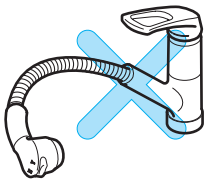


●センサー付き

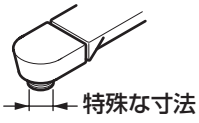


TOTO製のセンサータイプ(TEK34UPA型)は取付可能です。

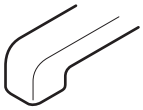
●シャワーノズル付き



●特殊なねじの寸法



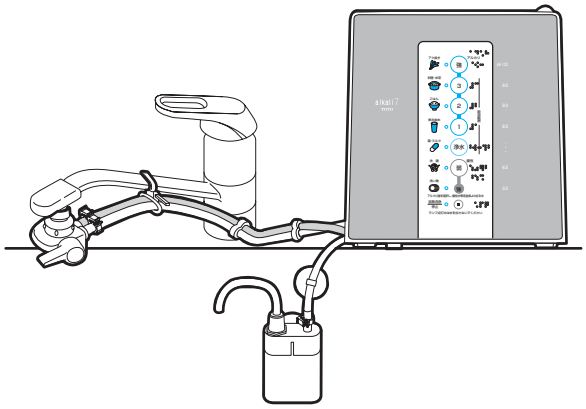
●変形・先端の構造が特殊



※上記のほかにも、TKN型や変形水栓、ねじ径（22mm以外）やパイプ径の違うものがあり、取り付けできない場合もありますのでご注意ください。
（TKF51・TKC型には取り付けできません）

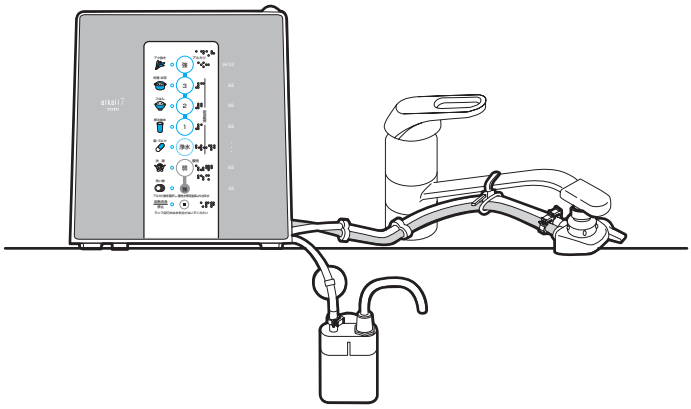
2 設置位置

水栓の**右側に**アルカリ7を設置する場合



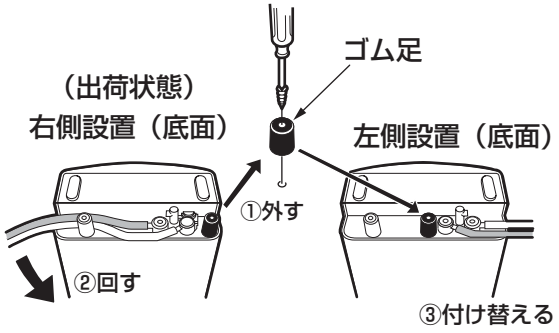
酸性水専用金具の取り付け → 3 1 へ (P.20)

水栓の**左側に**アルカリ7を設置する場合



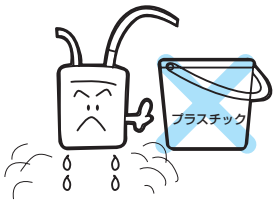
アルカリ7本体底部のゴム足（灰色）の位置を替える

①ドライバーを使用し、ゴム足を外す。
②ホース 2 本を底から見て、反時計まわりに回す。
③ゴム足を付け替える。



⚠注意

●加熱洗浄中は酸性水専用金具の底から蒸気や熱湯が出るため捨て水ホースが熱くなります。熱で変形するおそれのあるビニールやプラスチック等には触れない場所に取り付けてください。

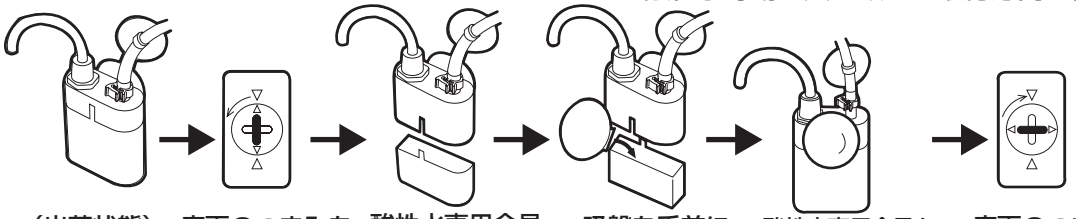


●本体が水平になるように設置してください。ぐらついた台の上や傾いた所等、不安定な場所には設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、ケガの原因になることがあります。

●本体の故障を防ぐため、酸性やアルカリ性の洗剤、塩素系漂白剤や食用油などが本体に付着する場所への設置はしないでください。

酸性水専用金具の吸盤の取付方向を替える

酸性水専用金具の吸盤の取付方向を替えてください



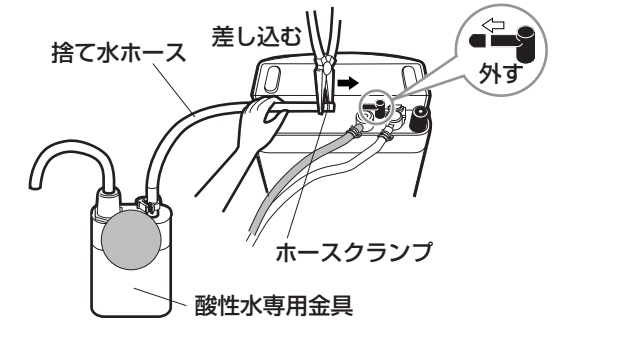
3 1 へ (P.20)

3 酸性水専用金具の取り付け

1 捨て水ホースの取り付け

アルカリ7に酸性水専用金具の捨て水ホースを取り付ける

アルカリ7本体底部の黒い継手のキャップを取り外し、付属の酸性水専用金具をつないで、付属のホースクランプ（捨て水ホース用）で固定します。



※捨て水ホースが長い場合には、アルカリ7に差し込む方を切ってください。

※加熱洗浄中は酸性水専用金具の底から蒸気や熱湯が排出されますので、酸性水専用金具は必ずアルカリ7から近いシンク内に固定してください。

※酸性水専用金具はシンク奥のお子さまの手の届きにくいところに取付けてください。

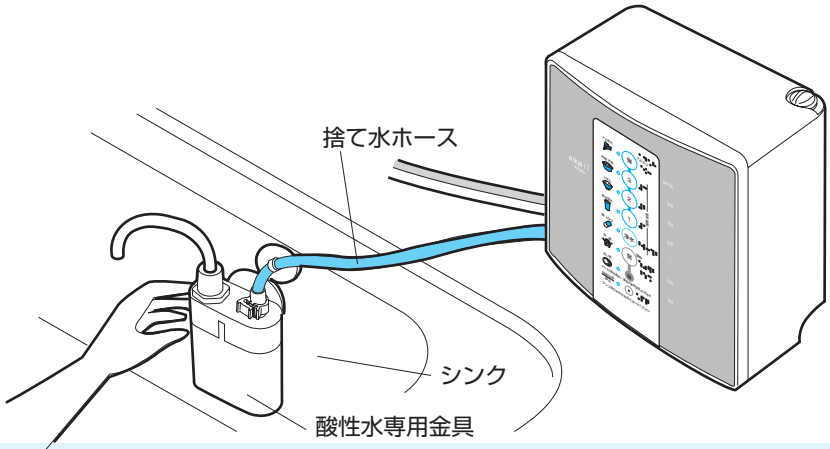
※酸性水専用金具の吸盤を取付けるシンク面は、あらかじめ汚れを落としておいてください。

※吸盤に少量の水をつけて固定すると吸着しやすくなります。

2 酸性水専用金具の固定

アルカリ7を設置する場所に置き、酸性水専用金具をシンク内に固定する

酸性水専用金具はアルカリ7から近いシンク内に固定します。必ずシンク内（平面部）に設置してください。



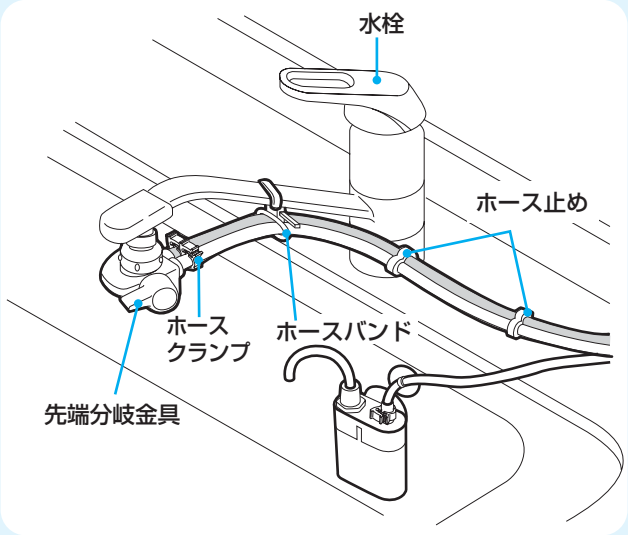
酸性水専用金具のスパウトと捨て水ホースがあたらないように吸盤の取付方向を変えてください。（19ページ参照）

⚠ 注意

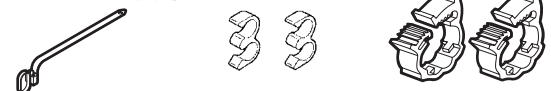
禁　止

- ●捨て水ホースと酸性水専用金具は絶対にはずさないでください。加熱洗浄の蒸気がかかりやけどをする恐れがあります。
- ●加熱洗浄中は酸性水専用金具や捨て水ホースにふれないでください。加熱洗浄中は高温となり、やけどをする恐れがあります。
- ●酸性水専用金具は水につけないでください。汚水が本体に入る可能性があります。

4 給水・吐水ホースの取り付け

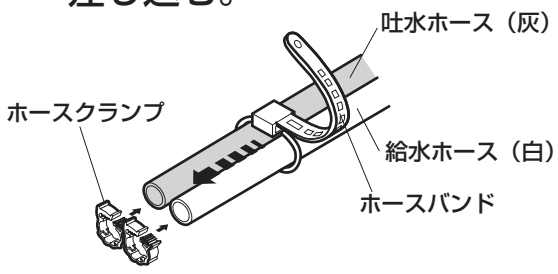


このページで使用する部品



1 ホースバンドに給水ホース・吐水ホースを通す。

2 給水ホース・吐水ホースにホースクランプを各１個ずつ差し込む。

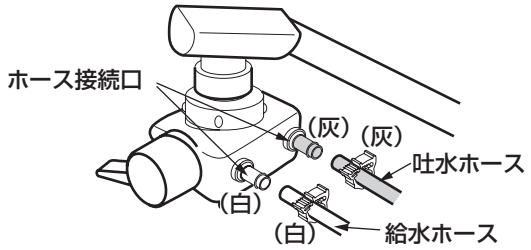


⚠ 注意

- ホースは折れ曲がりやねじれがないように設置してください。
- ホースを切断するときはスパウトを回して充分な長さを確保してから切断してください。

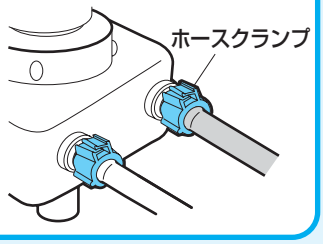
3 先端分岐のホース接続口に、給水ホース･吐水ホースを差し込む。

※白・灰色ホースが長い場合は２本そろえてカッターなどで切ってください。
※ホース接続口とホースの色を合わせて差し込んでください。



4 ホースクランプでホースを止める。

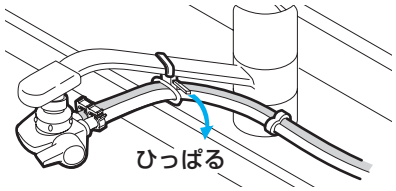
ホースクランプはホース接続口とホースの上をきちんと押さえるように締付けてください。
（カチカチカチと3回鳴るくらいが目安です。）



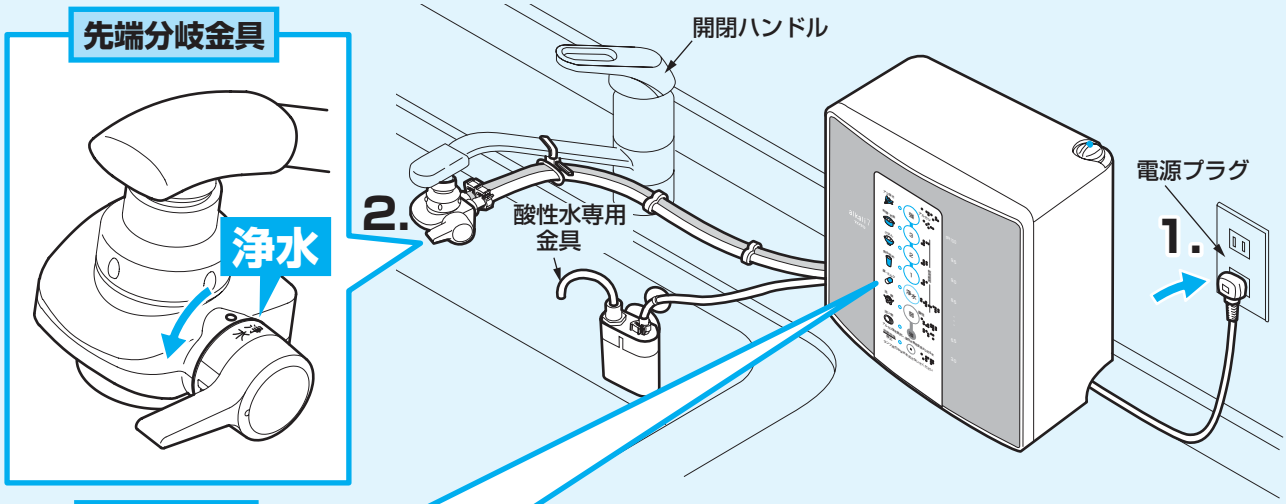
5 給水ホース・吐水ホースをホース止めで束ねる。

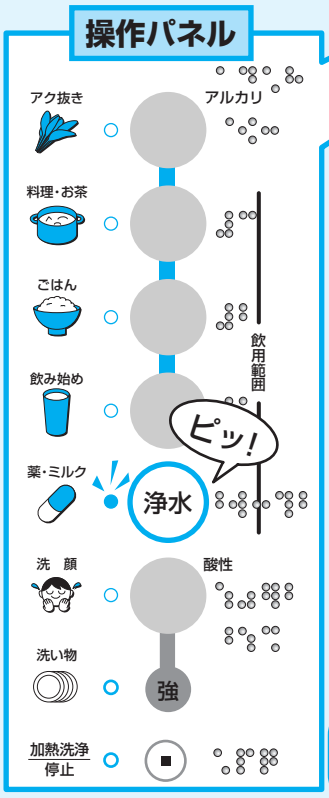
6 ホースバンドを固定する。

※長い場合は、はさみなどで切ってください。



5 設置後の確認





1. 電源プラグをコンセントに差し込む。

"ピッ"と音がして、モーター音がした後 浄水 の水質表示ランプ(緑色)が点灯します。

2. 先端分岐金具の切替ハンドルを『浄水』側に切り替える。

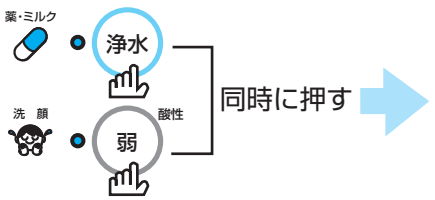
"カチッ"と音がするまで回してください。

⚠注意

●指定する電源電圧（AC100V（50/60Hz））で使用してください。
異電圧での使用は故障の原因になります。

こんなときはどうするの？

捨て水中の「ピーピーピー…」は消すことができます。



5秒後に
「ピッ」と鳴ったら
設定完了です。

●この操作を行うと、加熱洗浄後に初めて水を流したときの「ピーピーピー…」も消えます。
●再び音が鳴るようにしたい場合も同じ操作をしてください。

浄水と酸性弱を同時に5秒間押しつづける。（ランプがつくのはどちらか片方です。）

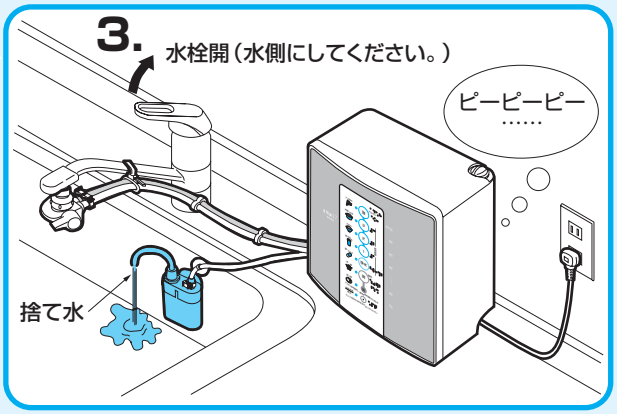
3.準備運転をする

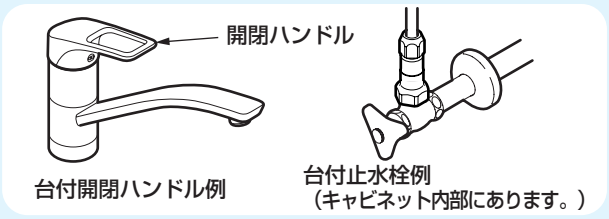
アルカリ7に水を流し、準備運転をしてください。（流し始めに“ピッ”と音がします）

① 水を流す

酸性水専用金具から自動的に約１分間の捨て水が出ます。

捨て水が終わるまで水を流してください。





・捨て水中、アルカリ7はピーピーピ…と鳴り続けます。（故障ではありません）

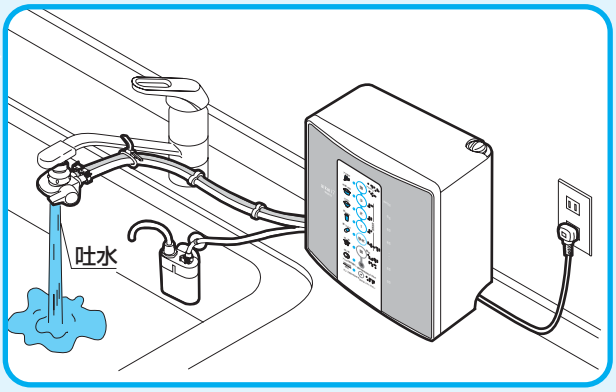
・水を流している間は水質表示ランプのどれかが点灯（●）していることを確認してください。点灯していれば適量範囲です。

（☼）点滅:水量オーバーです
水栓の開閉ハンドルまたは止水栓を絞ってください。水圧が低い場合は、開閉ハンドルを全開にしても点滅にならないことがあります。

（○）消灯:水量不足です
水栓の開閉ハンドルまたは止水栓を開いてください。

・本体故障の原因となりますので35℃を越える温水は絶対に流さないでください。

②その後、先端分岐金具から水が出ているのを確認して水を止める。



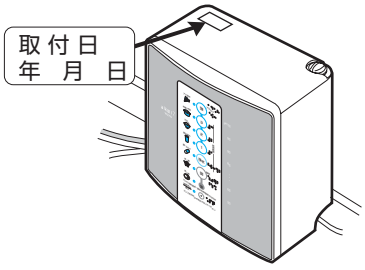
・通水中は水質表示ランプのどれかが点灯しています。

・どこにも水漏れのないことを確認してください。

準備完了

4.取付日を記入したラベルを貼る

取付日ラベルに取付年月日を記入し、見やすい場所に貼ってください。取付日を確認する時に便利です。

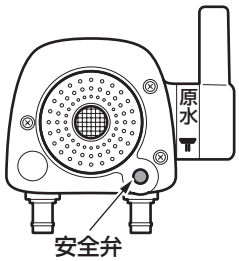


〈例：上面への貼付〉

安全弁について

水圧が高い場合、本体保護のため安全弁から水が出ることがあります。

水栓に止水栓がついている場合は、止水栓で安全弁から水が出ないように流量を調節してご使用ください。
水栓に止水栓がついていない場合は、水栓の開閉ハンドルで安全弁から水が出ないように流量を調節してご使用ください。



6 加熱洗浄開始時刻の設定

【お願い】

アルカリ7には、本体内部の活性炭を長持ちさせるための加熱洗浄機能があります。
（詳しい内容は13～15ページです。必ずご覧ください。）

アルカリ7を末永く快適にご使用いただくために、

取り付けた当日に必ず加熱洗浄開始時刻を設定してください！

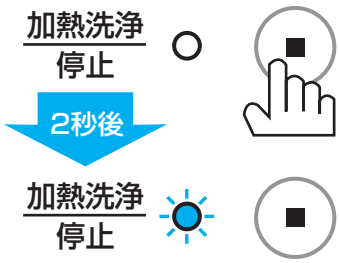
設定方法は2通りあります。どちらかの方法で設定してください。

1 設定してから3時間後に加熱洗浄を始める方法

寝る前に設定でき、夜中に加熱洗浄が始まるのでオススメです！

① 加熱洗浄停止 ボタンを約2秒間押し続けてください。

② 約2秒後、受付音（「ピッ」）がして、ランプが点滅し始めます。
手を離してください。設定終了です。
（しばらく点滅すると、ランプが消えます。）



3時間後にランプが点灯し、加熱洗浄が始まります。

設定してから加熱洗浄が始まるまでの間は、通常通りアルカリ7を使えます。

加熱洗浄中（1.5～3時間）、ランプは点灯しています。

洗浄が終わると消灯します

加熱洗浄中はアルカリ7を使用しないでください。（原水、シャワーは使用できます。）

次の日からは毎日同じ時刻に加熱洗浄が始まるため設定は不要です。

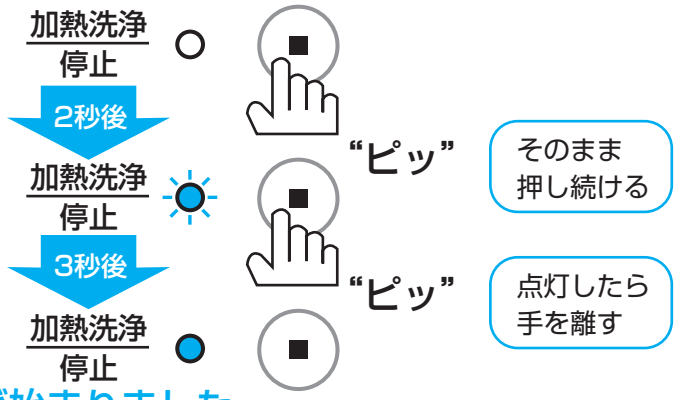
●加熱洗浄後はじめて「アルカリイオン水」「浄水」「酸性水」を使用する場合には、自動的に30秒間の捨て水を行います。
●2時間程度の停電であれば、加熱洗浄開始時刻がズレることはないので、再設定の必要はありません。

2 すぐに加熱洗浄を始める方法

① 加熱洗浄 停止 ボタンを押し、そのまま手を離さないでください。

約2秒後、受付音（「ピッ」）がして、ランプが点滅し始めますが、そのまま押し続けてください。

②さらに約3秒後、受付音（「ピッ」）がして、ランプが点灯します。
手を離してください。設定終了です。



加熱洗浄が始まりました。

加熱洗浄中（1.5～3時間）、ランプは点灯しています。

洗浄が終わると消灯します。

加熱洗浄中はアルカリ7を使用しないでください。（原水、シャワーは使用できます。）

次の日からは毎日同じ時刻に加熱洗浄が始まるため設定は不要です。

取り付けかた

重要なお知らせ　加熱洗浄ランプが点滅していたら

●加熱洗浄の開始時刻を設定していなかった時におこります。

加熱洗浄開始時刻の設定をせずに、アルカリ7を使用していると、電源を入れて24時間後に、加熱洗浄 停止 ランプが点滅を始めます。（停電や電源プラグを抜くなどで、長時間電源を切った場合も、このような状態になります。）

このとき、アルカリ7に水を流すと「ピッピッピッ」と音がします。
設定しないまま使用すると、アルカリ7の性能が十分に発揮されません。

加熱洗浄開始時刻の設定をしてください！

加熱洗浄が始まらなかったら…

前回の加熱洗浄終了（中断）後、ご使用量が500ml程度の場合は設定時刻になっても加熱洗浄は行いません。
この場合、加熱洗浄時刻を再設定すると設定時刻は変更されますが、第1回目の加熱洗浄は行いません。

こんなときはどうするの？

Ⅰ．加熱洗浄開始時刻を変更したいとき

加熱洗浄中でない場合は、そのまま「方法１」または「方法2」を実行すると開始時刻が変更できます。
加熱洗浄中の場合は下のⅡを実行後、変更してください。
※次の日からも変更した時刻に加熱洗浄が始まります。

Ⅱ．加熱洗浄中にアルカリ7を使いたいとき（加熱洗浄をやめたいとき）

加熱洗浄停止 ボタンを押してください。
ランプが消え、加熱洗浄が停止されるため、アルカリ7が使えるようになります。
活性炭の性能を持続させるために、できるだけ加熱洗浄を停止しないでください。
次の加熱洗浄は、翌日の開始設定時刻からです。
⚠注意　加熱洗浄停止後すぐ水を流すと、酸性水専用金具から熱い湯が出ます。注意してください。

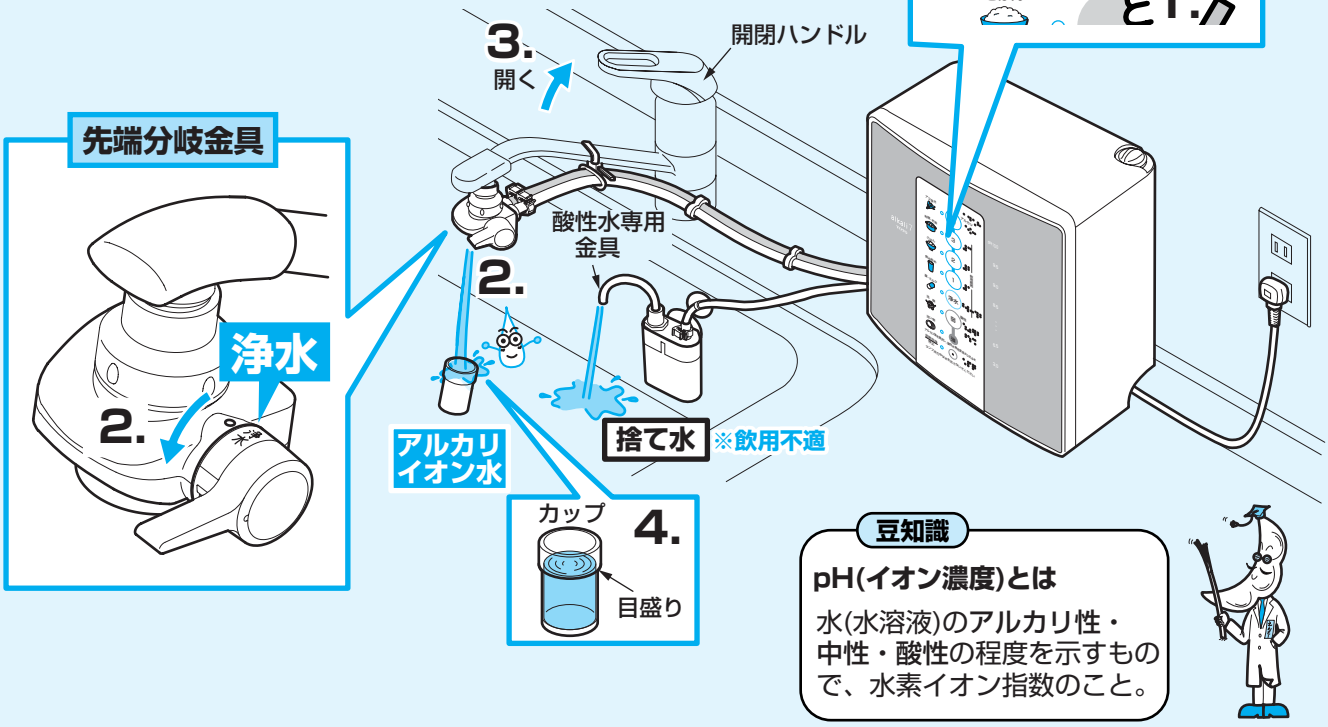
Ⅲ．3時間後に加熱洗浄時刻を設定したいのに、すぐに加熱洗浄が始まってしまったとき

加熱洗浄停止 ボタンを押して、加熱洗浄停止 ランプを消してください。
再度「3時間後に加熱洗浄を始める方法」で設定しなおしてください。

pH(イオン濃度)の測定

アルカリ7は自動的に流量・水質を感知し、pH(イオン濃度)を制御しています。
水質によっては、pH値が「pH値の目安」(P.30)の範囲内に入らない場合がありますので、ご使用前に下記要領でpHを確認してください。
また、水質の変動がありますので、定期的な測定(月1回程度)をおすすめします。

準備するもの pH測定液セット



豆知識

pH(イオン濃度)とは

水(水溶液)のアルカリ性・中性・酸性の程度を示すもので、水素イオン指数のこと。

1. アルカリ3のボタンを押す。

ボタンを押すと”ピッ”と音がして、水質表示ランプ(緑色)が点灯します。

2. 先端分岐金具の切替ハンドルを 浄水 に切り替える。

3. 水栓を開き水を出す。

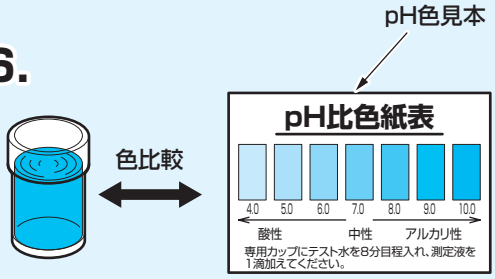
吐水口から アルカリイオン水 が出ます。

アルカリ3の水質表示ランプが点灯（☼）していることを確認してください。
点滅（☼）している場合は水栓の開閉ハンドルを絞って点灯（☼）させてください。

4. 10秒間水を出した後、カップの目盛りまで採水する。

5.

6.



5. 採水したアルカリイオン水にpH測定液を1滴入れる。

滴下後、カップを軽く振ってください。

●2滴以上ではpHが正確に測定できない場合があります。

6. 明るい所でpH色見本と比較し、pHが9～10になることを確認する。

アルカリ ③ でpH10を超えたとき

アルカリ ② または アルカリ ① に切り替えて、同様にpHを測定し、**pHが10を超えない範囲** でご使用ください。

アルカリ ③ でpH9未満のとき

1～3の順番で試してください。

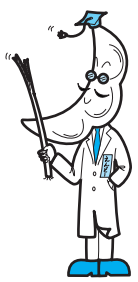
1. **「強電解モード」** に切り替えてご使用ください。(P.29参照)
   電気分解の出力を大きくすることができ、pHが高くなります。

2. 水栓の開閉ハンドルを絞って吐水量を減らしてください。

3. カルシウムを添加することでもpHを高くすることができます。(P.43参照)

お知らせ

水道水のpH値は5.8～8.6でばらついていることや、アルカリイオン水や酸性水のpH値は、水質・水の量などによりpH値が「pH値の目安」(P.30)の範囲内に入らない場合があります。



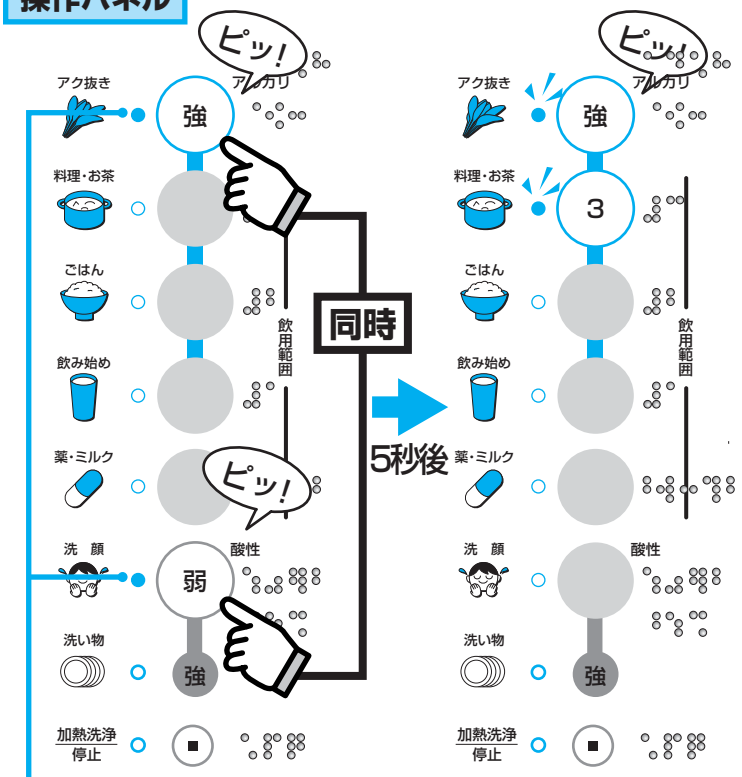
強電解モードの設定

水道水に地下水を使用している地域など、水質によっては、pH値が「pH値の目安」(P.30)の範囲内に入らない場合があります。
アルカリ③でpH9未満の場合は、**「強電解モード」**に切り替えてください。

- 「強電解モード」に切り替えた後、必ずpH（イオン濃度）の測定を行い、pHが9～10になることを確認してください。
- 日ごろのお手入れなどでの電源の抜き差しや、停電しても設定は変わりません。

強電解モードの設定

操作パネル



水を止めた状態で、アク抜きアルカリ強と洗顔酸性弱のボタンを同時に5秒間押す。

①ボタンを押すと”ピッ”と音がして、水質表示ランプが点灯します。
※ランプがつくのはどちらか片方です。

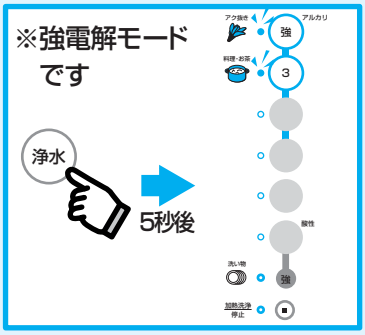
②5秒後にもう一度”ピッ”と音がして、アルカリ強と アルカリ③が点灯します。

③指を離すと アルカリ強 または 酸性弱 のどちらかの水質表示ランプが点灯し、その後、「飲用可能範囲」の水質に切り替わります。

- 「強電解モード」の場合、水質によっては、アルカリ3 アルカリ2 アルカリ1 の差が出にくい場合があります。
- 「強電解モード」を解除したい場合は、再度上記の操作を行ってください。
- 水質によっては「強電解モード」でもpHが9以上にならないことがあります。

強電解モードの確認

操作パネル



水を止めた状態で浄水ボタンを5秒間以上押す。

押している間に点灯するランプで確認する事ができます。
強電解モード確認後の水質表示ランプは浄水の状態になります。

上手にお使いいただくために

pH値の目安

操作パネル

アルカリイオン水

	pH値の目安	用　途	お知らせ
アルカリ強	10.0	アク抜きなど	※飲用には適しません。
アルカリ3	9.5	野菜ゆで、天ぷら、コーヒー、紅茶、日本茶、煮物、汁物など ふだんの飲用	用途に応じてご使用ください。 アルカリイオン水は、飲用して ・慢性下痢 ・消化不良 ・胃腸内異常発酵 ・制酸 ・胃酸過多 に有効です。
アルカリ2	9.0	ご飯、寿司など	
アルカリ1	8.5	初めて飲用する場合はアルカリ①から、徐々に強度と量を増やしてください。	

浄水

浄水	電気分解はされていません	薬、ミルクなど	不純物の少ないろ過された水です。

酸性水

酸性	6.5	野菜・果物の洗浄、うどんのゆで汁、洗顔や入浴後のアストリンゼント(化粧水)として、	※飲用には適しません。
酸性強	3.0	食器洗い、茶しぶ取り、魚料理後の手洗いなど アルカリ強を押すと酸性水専用金具から出ます。	※飲用には適しません。
———		加熱洗浄の設定／停止時に	24～26ページ参照

アルカリ性 ⇔ 酸性

⚠注意

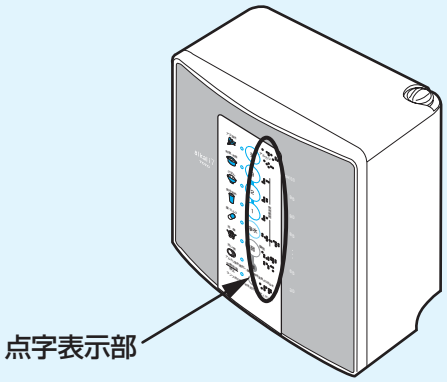
●初めてアルカリイオン水を飲用される方は、アルカリ①から少量ずつ飲用し、その後体調に応じてpH（イオン濃度）・量を調整して飲んでください。体調を損なうことがあります。

お知らせ

●水道水のpH値は、5.8～8.6でばらついていることや、アルカリイオン水や酸性水のpH値は水質、水の量などにより「pH値の目安」（上記）の範囲内に入らない場合があります。

点字表示について

アルカリ7の表示パネルには点字での表示も行っています。
表示している点字は下記の意味を表します。

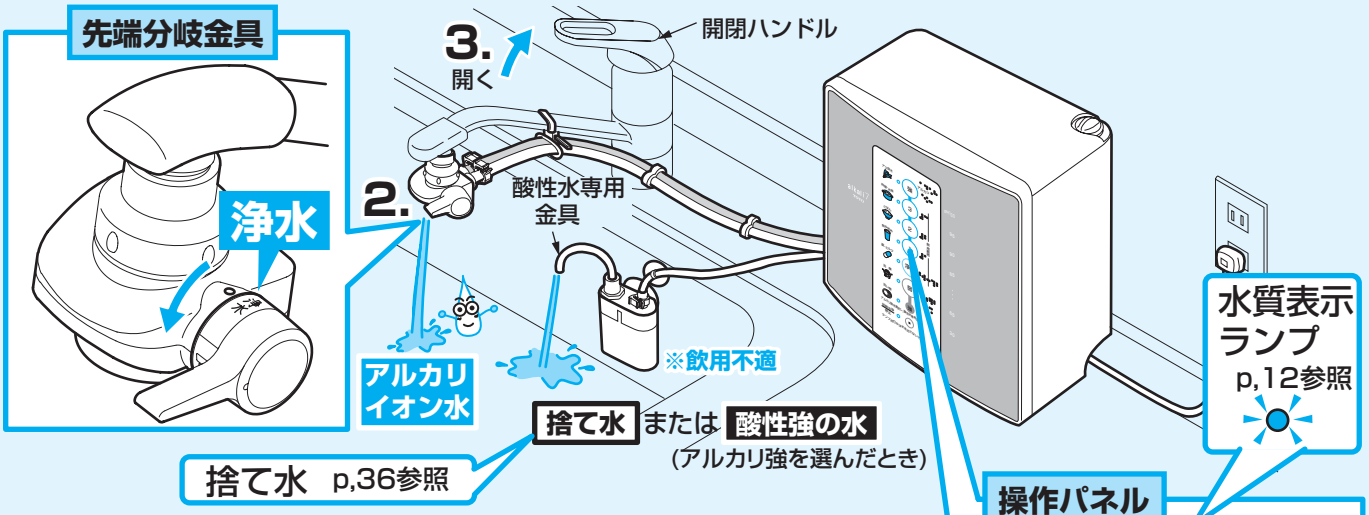


部　位	1文字目	読	2文字目	読	3文字目	読	4文字目	読	5文字目	読
アルカリ強	⠁	ア	⠉	ル	⠅	カ	⠍	リ		
	⠡		⠩	キョ	⠌	ウ(ー)				
アルカリ3	⠇	数字	⠉	3						
アルカリ2	⠇	数字	⠃	2						
アルカリ1	⠇	数字	⠁	1						
浄水	⠧		⠯	ジョ	⠌	ウ(ー)	⠩	ス	⠃	イ
酸性弱	⠇	サ	⠝	ン	⠨	セ	⠃	イ		
	⠧		⠵	ジャ	⠩	ク				
加熱洗浄／停止	⠁	カ	⠋	ネ	⠨	ツ				

つかいかた

アルカリイオン水を使う

※毎日の使い始めは、約10秒間水を流してからご使用ください。



1. 使いたいアルカリイオン水のボタンを押す。

ボタンを押すと”ピッ”と音がして、水質表示ランプ(緑色)が点灯します。

通水中は、アルカリ強への切り替えはできません。
水を止めてから操作してください。

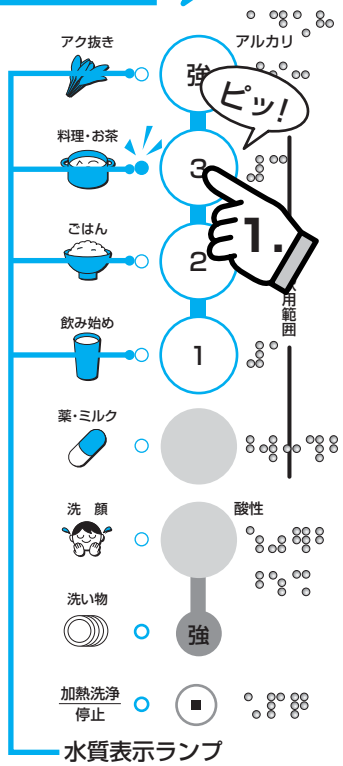
2. 先端分岐金具の切替ハンドルを 浄水 に切り替える。

3. 水栓を開き水を出す。

先端分岐金具から アルカリイオン水 、酸性水専用金具から 捨て水 または酸性強の水 が出ます。

- ●選んだ水質表示ランプが点灯することを確認してください。
- ● アルカリイオン水 の連続使用時間は15分です。
  基板の過熱を防ぐため15分連続で使用すると自動的に浄水モードに切り替わります。しばらくたってからご使用ください。

操作パネル



お知らせ「アルカリ強」について

アルカリ (強) を選んだ場合、先端分岐金具から アルカリ 強 の水、酸性水専用金具から 酸性強 の水が出ます。(酸性強のランプ:オレンジ色がアルカ リ強のランプと同時に点灯します。)

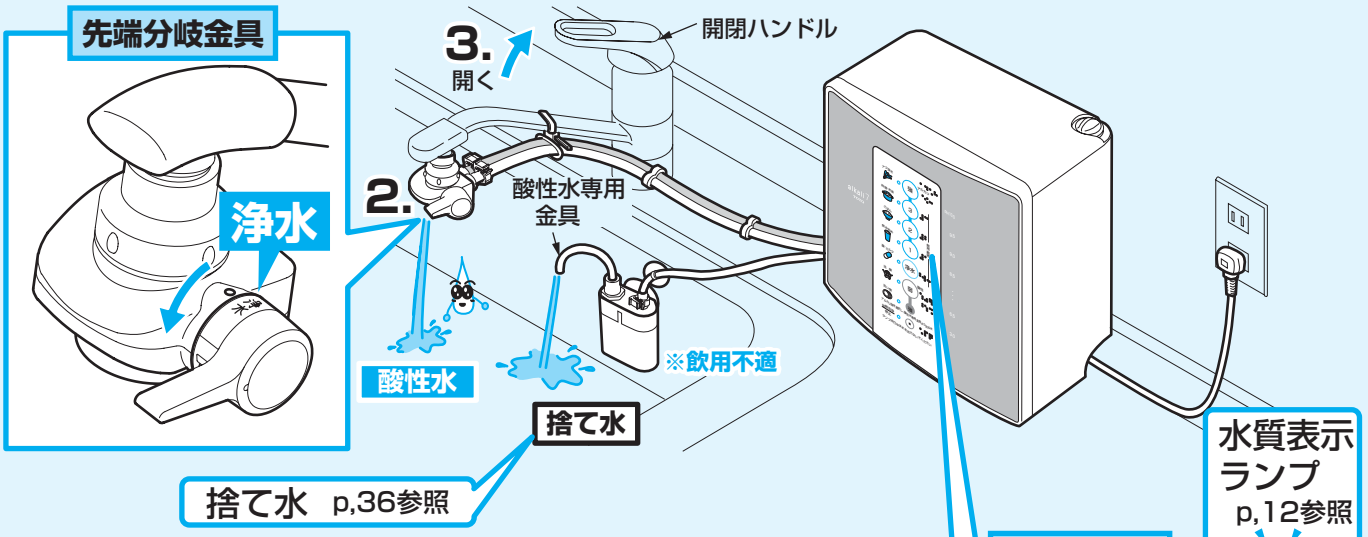
アルカリ強には誤飲防止の機能があります。
詳しくは35ページをご覧ください。

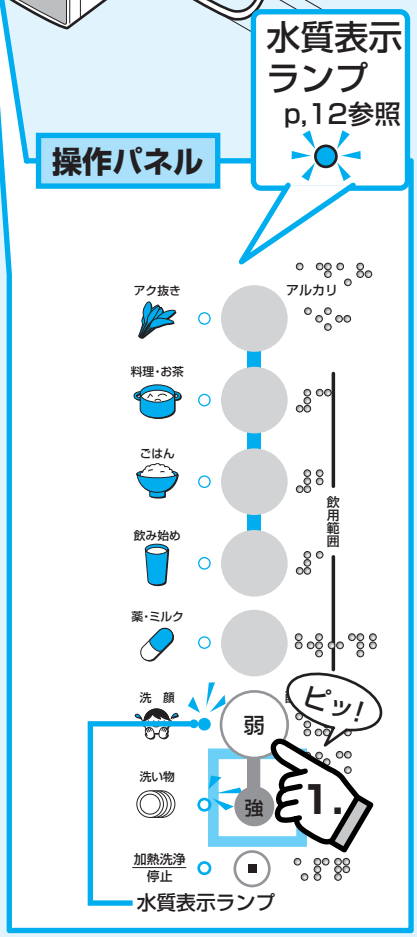
※飲用には適しません。

⚠注意 アルカリ水がpH10以上になる場合は、そのまま飲用せずにアルカリ強度をおとして使用してください。(アルカリ強度の確認は、27ページを見てください。)

酸性水を使う　※飲用には適しません。

※毎日の使い始めは、約10秒間水を流してからご使用ください。





1. 酸性ボタンを押す。

洗 顔 ● 弱

ボタンを押すと”ピッ”と音がして、水質表示ランプ(オレンジ色)が点灯します。

通水中は、酸性弱への切り替えはできません。水を止めてから操作してください。

2. 先端分岐金具の切替ハンドルを 浄水 に切り替える。

3. 水栓を開き水を出す。

先端分岐金具から 酸性弱の水 、酸性水専用金具から 捨て水 が出ます。

- ●酸性(弱)ランプが点灯することを確認してください。
- ● アルカリイオン水 の連続使用時間は15分です。
  基板の過熱を防ぐため15分連続で使用すると自動的に浄水モードに切り替わります。しばらくたってからご使用ください。
- ●酸性弱には誤飲防止の機能があります。
  詳しくは35ページをご覧ください。

お知らせ「酸性強」について

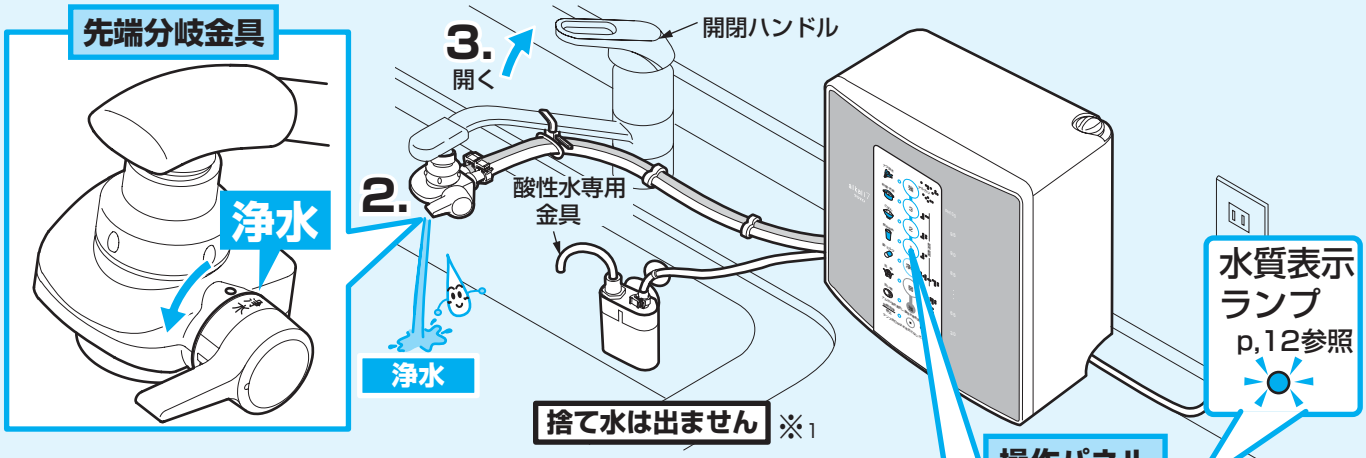
アルカリ (強) ボタンを押した時に、酸性水専用金具から 酸性強 先端分岐金具から アルカリ 強 の水が出ます。酸性強のボタンは押せません。

酸性強ランプ(オレンジ色)点灯範囲で使用してください。(アルカリ強のランプと同時に点灯します)
容器などにためて洗い物やお風呂の差し水に、ご利用頂けます。

※飲用には適しません。
※アストリンゼント（化粧水）として使用しないでください。

浄水を使う

※毎日の使い始めは、約10秒間水を流してからご使用ください。



1. 浄水のボタンを押す。

薬・ミルク ○ 浄水

ボタンを押すと”ピッ”と音がして、水質表示ランプ(緑色)が点灯します。

2. 先端分岐金具の切替ハンドルを 浄水 に切り替える。

3. 水栓を開き水を出す。

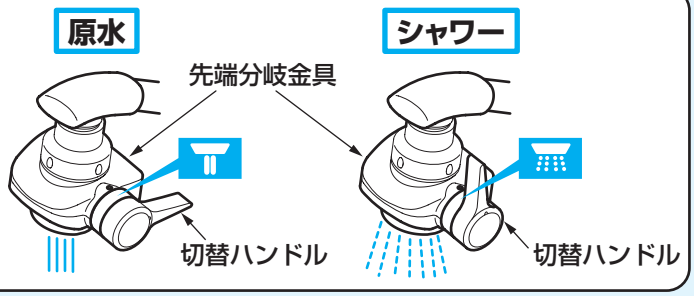
浄水の水質表示ランプが点灯することを確認してください。

※1 本体保護のために本体リリーフ弁が開いた時などは捨て水が出る場合がありますが、異常ではありません。

原水（水道水）を使う

原水とは水道水そのままの水のことです。
先端分岐金具の切り替えが 原水 または シャワー の位置で使えます。

※35℃以上の温水を使用する時は、原水 または シャワー に切り替えてください。



誤飲防止機能について

お知らせ 誤飲防止機能について

誤飲防止の機能

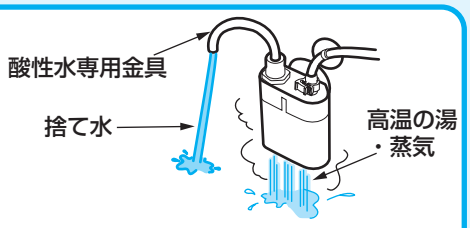
- 他の水質を使用中に、アルカリ強 酸性弱 に切り替えることはできません。
- アルカリ強 酸性弱 を使用後に水栓を閉めると、自動的に飲用可能範囲の水質表示ランプに切り替わります。
- アルカリ強 酸性弱 ボタンを押してから10秒間水を使用しないと、自動的に飲用可能範囲の水質表示ランプに切り替わります。

捨て水について

●加熱洗浄後、最初の通水時には約30秒間の捨て水を行います。
この時の捨て水は酸性水専用金具から出ます。

●アルカリイオン水、酸性水を使用する際も捨て水が出ます。
捨て水の利用のしかたは下記のとおりです。

●高温の湯、蒸気は底から出ます。



		先端分岐金具から出る水	酸性水専用金具から出る捨て水	捨て水の利用のしかた
アルカリ7のボタン	飲み始め ○ 1	アルカリ1	酸性	洗い物、お風呂の差し水
	ごはん ○ 2	アルカリ2	酸性	
	料理・お茶 ○ 3	アルカリ3	酸性	
	アク抜き ○ 強	アルカリ強	強酸性	食器洗い、茶しぶ取り 魚料理の手洗い
	洗顔 ● 弱	酸性弱	アルカリ	洗い物
	薬・ミルク ○ 浄水	浄水	**捨て水は出ません** ※1	——
加熱洗浄**後**の捨て水	——	**水は出ません**	カートリッジ洗浄**後**の捨て水 本体内の水で加熱洗浄を行った後の水です。	**使用できません** ※2
加熱洗浄**中**の捨て水	——	**水は出ません**	カートリッジ洗浄**中**の捨て水	**使用できません** ※3

※1 本体保護のために本体リリーフ弁が開いた時などは捨て水が出る場合がありますが、異常ではありません。
※2 加熱洗浄後の捨て水は本体内部を洗浄した捨て水ですので使用できません。
※3 加熱洗浄中に酸性水専用金具から出る水は高温の捨て水です。必ず捨ててください。

停電・断水したときには

停電時

●使用中に停電したときは水栓を閉めてください。

●通電後は通常通りに使用できます。

●停電復帰後24時間以上経過して、加熱洗浄ランプが点滅している場合は再度、加熱洗浄の設定を行ってください。
(24～26ページ)

断水時

●使用できません。
●使用中に断水したときは水栓を閉めてください。
●断水が解除されたときは先端分岐金具のレバーを「原水」または「シャワー」にしてまず水道水を流し、配管内の空気や濁った水を洗い流してください。
その後は、通常どおり使用されても問題ありません。

日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために、
日ごろのお手入れをお願いいたします。

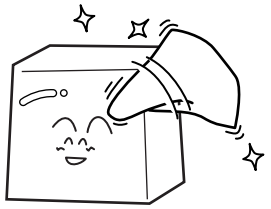
布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した柔らかい布をよく絞って、汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

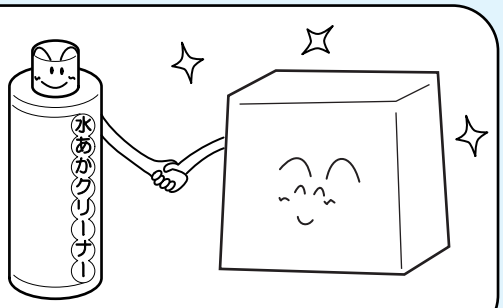
適量にうすめた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、水ぶきしてください。



TOTO水あかクリーナーでのお手入れ

生成器本体の表面やホースに付着した水あかなどの汚れ落としには、傷をつけずに汚れを効果的に除去できるTOTO水あかクリーナーのご使用をおすすめします。

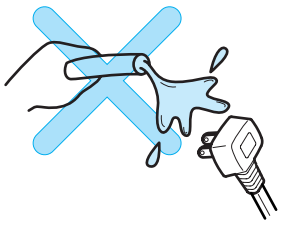
お求めに関するお問い合わせ先：
TOTOショールームまたはTOTOパーツセンター



お願い

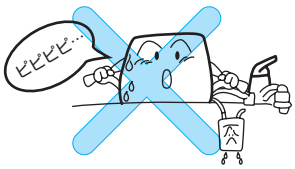
●電源プラグや生成器本体に水をかけたり、洗ったりしないでください。

電気製品ですので、火災、感電の原因になります。



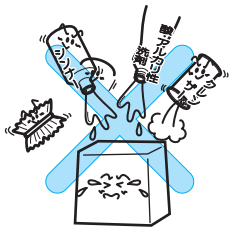
●加熱洗浄中のお手入れはしないでください。

加熱洗浄中は本体もやや熱くなります。



●生成器本体の表面を傷つけるものは使用しないでください。

- ●TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ●シンナー、ベンジンなどの溶剤
- ●クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ●ナイロンたわし、たわし、ブラシなど



定期的な点検

●定期的（年2回）に本機まわりの水漏れやガタツキがないか確認してください。

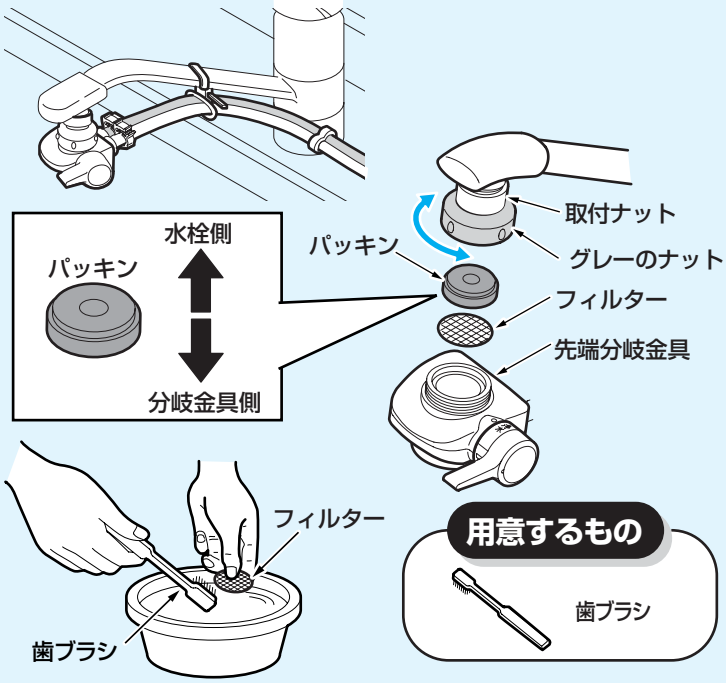
劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
水漏れやガタツキがある場合は、止水栓または元栓を閉め、東陶メンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

●電源プラグについたほこりを取り除いてください。（月1回）

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

フィルターの掃除

フィルターに、ごみなどが詰まると流量が少なくなったり、本来の電解性能が発揮できない場合があります。1年に1回程度のフィルターの掃除をおすすめします。



1. 先端分岐金具のグレーのナットを回し、先端分岐金具を取り外す。

※グレーのナットが回らないときは、取付ナットを回して取り外してください。

2. パッキン・フィルターを取り出し、フィルターに詰まったごみや汚れを歯ブラシなどで取り除く。

3. 先端分岐金具にパッキン・フィルターを入れ、水栓に取り付ける。

パッキンを忘れないようにしてください。また、パッキンの上下方向に注意してください。

クエン酸洗浄方法～吐水量が少なくなってきたら

水に含まれるカルシウムなどのミネラル分がアルカリ7の通水路に付着すると吐水量が減る場合があります。

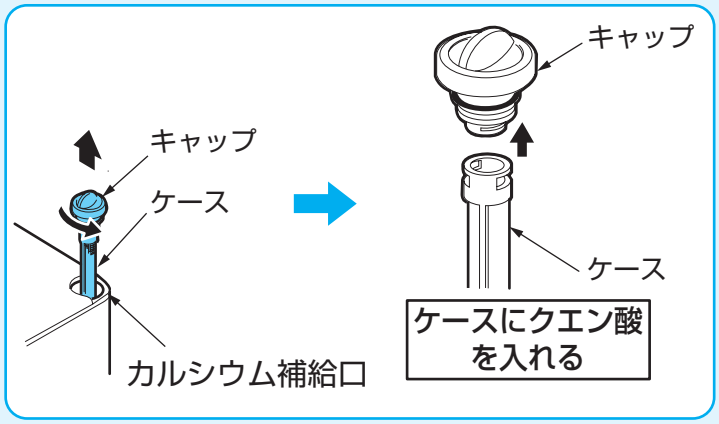
カルシウム硬度の高い地域ではアルカリ7の機能を低下させないためにクエン酸による洗浄を行ってください。（目安は2週間に1回程度です。）

●クエン酸はお近くの薬局、ドラッグストアなどでお買い求めください。

※石けんなどで手をよく洗ってからクエン酸を入れてください。

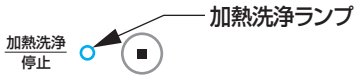
必ず加熱洗浄後の捨て水が終了した状態でクエン酸洗浄を行ってください。

クエン酸洗浄液が内部に行き渡りません。



1. 水栓を閉めて、水を止める

活性炭加熱洗浄中でないこと（加熱洗浄ランプが消えていること）を確認してください。

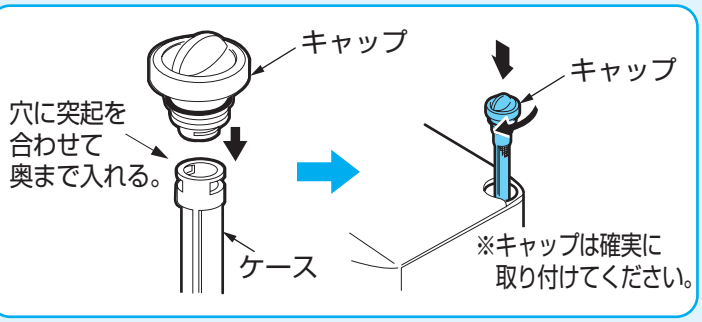


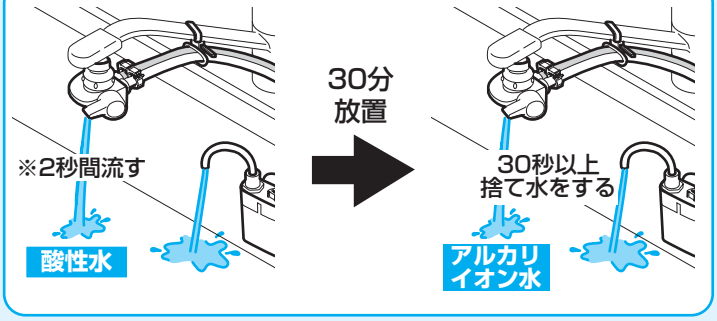
2. カルシウム補給口のキャップを外す

ケースが一緒に外れるのでケースにカルシウムが残っている場合はきれいに取り除いてください。

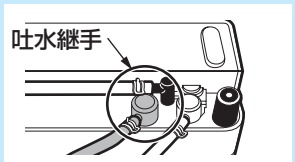
3. ケースにクエン酸を入れる

クエン酸があふれないように、ケースが一杯になるまで入れてください。





アルカリ7の吐水継手にカルシウムが詰まっている場合は、吐水継手を交換してください。



4. ケースにキャップを取り付け、カルシウムキャップを締める

キャップは確実に取り付けてください。
水漏れのおそれがあります。

5. 酸性水を約2秒間流す。

アルカリ7内部にクエン酸洗浄液をいきわたらせます。

アルカリ水を流すとクエン酸を中和し、洗浄効果が弱くなる場合があります。

6. 水を止めて30分以上放置する

アルカリ7に通水しないでください。
※原水（水道水）は使用できます。(P.34)

7. 30秒以上捨て水をする

「アルカリ」のボタンを押してアルカリ7に通水をしてクエン酸洗浄液を洗い流してください。
※洗浄後のアルカリイオン水、浄水が酸っぱい時は、酸味がなくなるまで捨て水を行ってください。

凍結予防のしかた

凍結のおそれがある場所には使用しないでください。
万一、設置された場合は室温0℃以上で保持してください。
器具、配管の水を抜く場合は、吐水口先端分岐金具を外してください。

長期間(目安：2週間以上)使用しない場合、またはアルカリ7を移設するときは

2週間以上使用しない場合、または移設するとき は事前に次のことを行ってください。

①カルシウムケースに残っているカルシウムを取り除く。（43ページ参照）
②カルシウムキャップを閉めて10秒間水（アルカリイオン水または浄水）を流す。
③水を止めて、活性炭加熱洗浄を行う。
※活性炭加熱洗浄はすぐに加熱洗浄を始める方法と3時間後に始める方法の2通りがあります。
詳しくは24～26ページをご覧ください。
④加熱洗浄後、水を流さずに電源プラグを抜く。

再び使用する時

①電源プラグをコンセントに差し込む。
②通水を行って（500mL以上流す）加熱洗浄ができる状態にして、一度加熱洗浄を行う。
※活性炭加熱洗浄はすぐに加熱洗浄を始める方法と3時間後に始める方法の2通りがあります。
詳しくは24～26ページをご覧ください。
③捨て水後、2分以上「アルカリイオン水」または「浄水」を流してから使用する。
※必ずpHを測定し（27ページ参照）、「pH値の目安」（30ページ参照）の範囲に入っているか確認してからご使用ください。

定期的な部品交換のお願い

⚠ 注 意

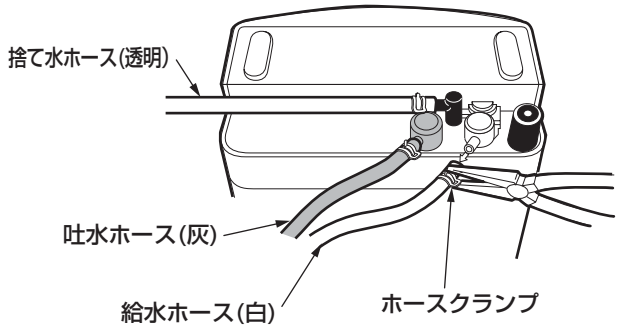
必ず実行

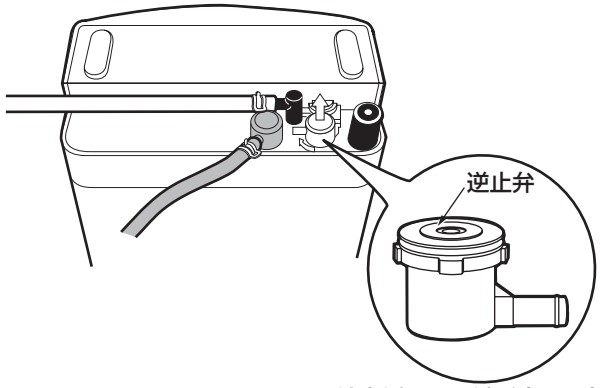
給水側ホース継手（逆止弁入り）は安全を確保するために定期的に交換する

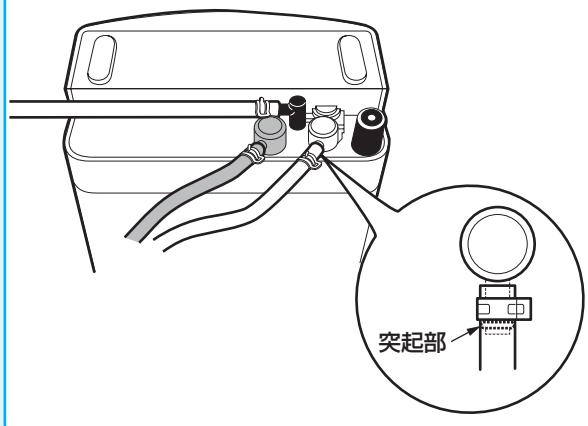
逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。

安全・快適にご使用いただくために、以下について定期的に部品の交換が必要です。

逆止弁の交換







1.ホースクランプをゆるめて、本体から給水ホース（白）を外す。

交換作業時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて作業を行ってください。

用意するもの

2. 給水ホース継手（白）を吐水ホース継手（灰）側まで回して、上に引き抜いて外し、新しい給水ホース継手に付けかえてる。

①吐水ホース継手（灰）側まで回す。
②上に引き抜く。
③新しい給水側ホース継手（白）を、抜いた継手と同じ向きで差し込む。

3. ホースクランプを継手の突起部の奥でとめる。

⚠ 注意

●ホースクランプは確実に取り付けてください。

逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

※逆止弁の交換は、お求めの取付店・販売店・TOTOパーツセンター、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合、修理料金は、技術料＋部品代＋訪問料金がかかります。

カートリッジ交換について

交換時期のお知らせ

全ランプが順番につく

カートリッジの寿命予告です。

水を出すと全ランプが順番に点灯します。また通水時に「ピッピッピッピッピッ」と5回音がします。

活性炭カートリッジおよび中空糸膜カートリッジの寿命予告です。

上記のカートリッジ寿命予告が出た場合はTOTOメンテナンス(株)（裏表紙参照）にご連絡願います。

活性炭カートリッジ ＋ 中空糸膜カートリッジ ＋ 交換技術料
￥15,700（税込￥16,485） ￥14,500（税込￥15,225） （2007.5現在）

活性炭カートリッジは、お客様での交換はできません。

- 活性炭および中空糸膜カートリッジは、基本的には7年間交換不要（1日20L使用）ですが、1日の使用量が多い場合は、7年未満でも浄水性能が低下してろ過限界となります。
- ろ過限界に近づいた活性炭カートリッジは残留塩素、トリハロメタン、溶解性鉛などの除去性能が低下し始めています。
- 寿命予告は現在までの使用量が、59,000Lになると表示され、60,000Lになると寿命となり下記の状態になります。
  - ・アルカリ1.2.3と加熱洗浄の4カ所のランプが点滅する。
  - ・電気分解しなくなり、酸性水専用金具から捨て水される。
- 食器洗いなど、直接飲用しない用途には原水(水道水)をお使いいただくとカートリッジが長持ちします。

※仕様、品番、希望小売価格は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。

選んだ水質ランプが点灯しない

中空糸膜カートリッジの交換時期です。

水を出して、水栓を全開にしても選んだ水質表示ランプが点灯しない。

中空糸膜カートリッジ（TH637-1）の交換が必要です（2007.5現在）

TH637-1
希望小売価格
￥14,500
（税込￥15,225）

＜交換時期の目安＞：約7年（1日に20Lご使用の場合）

TOTOパーツセンター（裏表紙参照）に連絡し、中空糸膜カートリッジの交換を行ってください。

中空糸膜カートリッジは、お客様で交換できます。

- ●通水量および1日の使用量は、吐水口・捨て水ホースからの水量を合計したものです。
- ●カートリッジの交換時期は使用量、水圧、水質（濁り、赤さび、その他）などや給水設備の汚れ、配管の老朽化、配管工事のあとなども目安より大幅に早くなることがあります。
- ●水道水中の濁りを除去するため、カートリッジが目詰まりし、流量が少なくなります。そのまま使い続けると、カートリッジが破損し、水漏れして、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

お願い

受水槽・配管などの掃除や水道工事の際は、大量のさびやごみが水道水に混入する場合があります。先端分岐金具を原水（水道水）に切り替えてしばらく水を流し、濁りがなくなってからご使用ください。

中空糸膜カートリッジの交換方法

※カートリッジ交換は電源プラグを抜いた状態で行ってください。

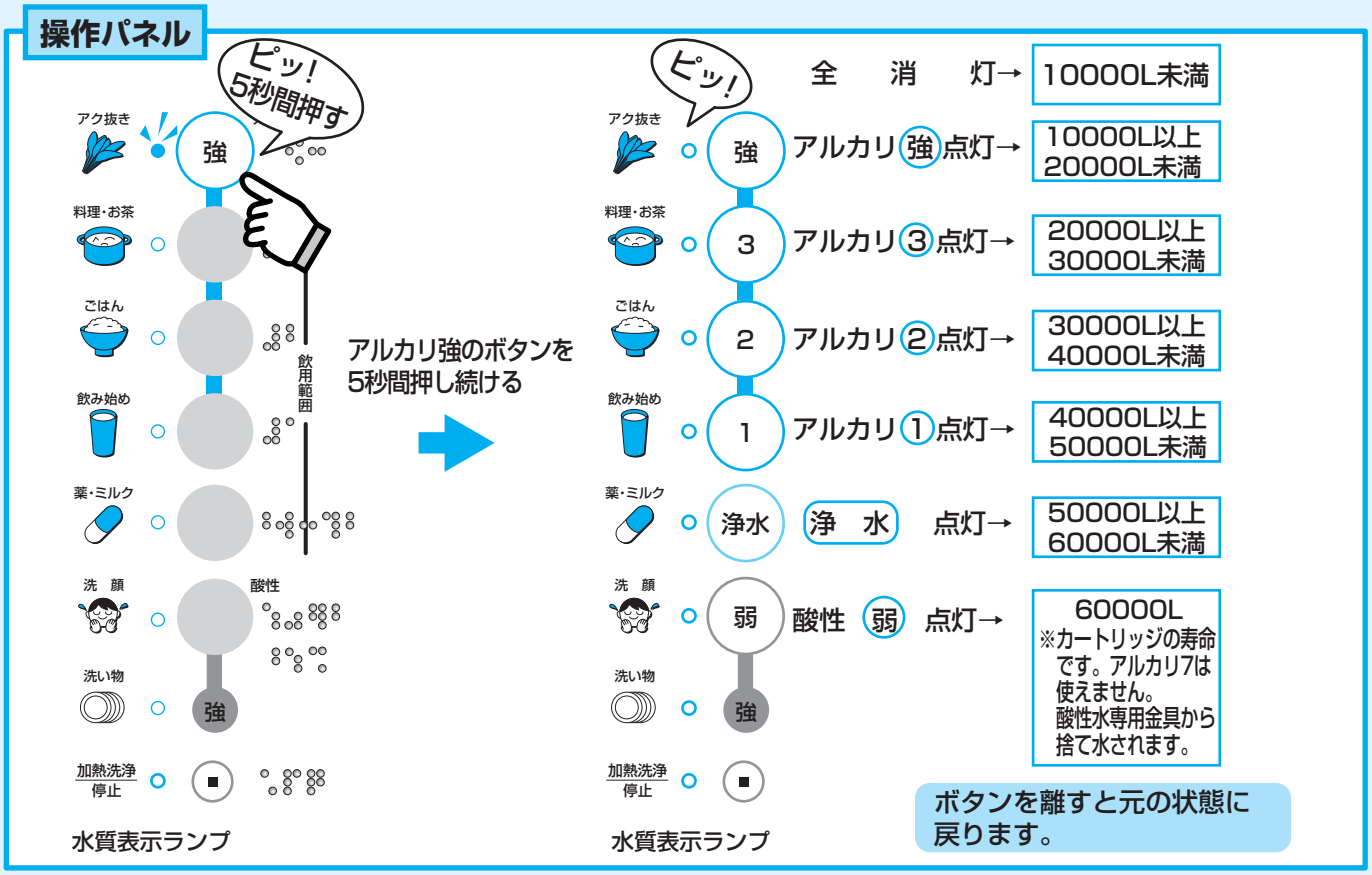
カートリッジの交換は中空糸膜カートリッジ（TH637-1）に同梱の施工説明書を参照のうえ交換してください。

カートリッジの処分

使用済みのカートリッジは、各自治体の区分にしたがって、捨ててください。
区分が不明な場合は、燃えないごみとして捨ててください。

使用量の確認方法

アルカリ強のボタンを5秒間押し続けると、「ピッ」と音がして押している間だけ現在までに使用した水量が水質表示ランプで表示されます。



※使用量は、吐水口・捨て水ホースからの水量を合計したものです。

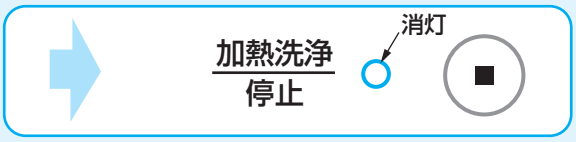
※水質表示ランプは、アルカリ強が点灯したあと、「飲用可能範囲」の水質に切り替わります。

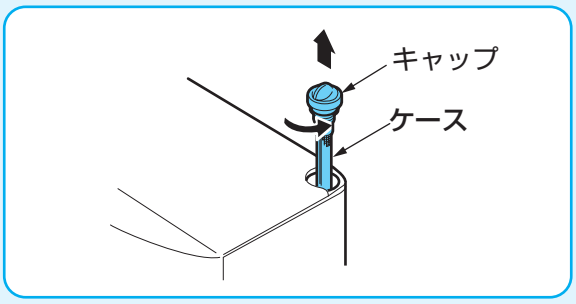
カルシウム剤補給について

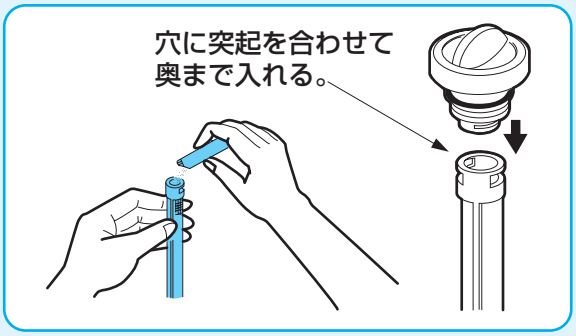
●**強電解モードのアルカリ③でpH9未満のとき**(P.29参照)は、電気分解を促進するためにグリセロリン酸カルシウム（以下カルシウム剤）を使用します。
(カルシウム摂取を目的にしたものではありません)

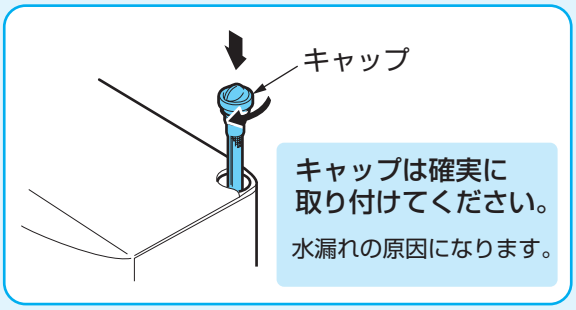
●カルシウム剤の補給目安は、4g入り1袋で約5日間です。（1日20L使用した場合）
ただし溶け方は、水質・水温・使用条件などによって異なります。

●**石けんなどで手をよく洗ってからカルシウム剤を添加してください。**
また、カルシウム剤は必ずケースに入れてご使用ください。









1. 水栓を閉めて、水を止める。

活性炭加熱洗浄中でないこと（加熱洗浄停止 ランプが消えていること）を確認してください。

2. カルシウム剤補給口のキャップを外す。

ケースが一緒に外れます。

3. ケースとキャップの内側を水で洗う。

●補給の際に、ケース内やキャップの内側にカルシウム剤が残っている場合は、きれいに取り除いてください。
●カルシウム剤がどろっとした状態で残っている場合は、水を掛けながら、はしなどを使って取り除いてください。
●洗浄後、ケース内の水はケースを振り、取り除いてください。

4. カルシウム剤1袋（約4g)をケースに入れて、キャップを取り付ける。

5. 逆の手順で本体に取り付ける。

●ケースはキャップに取り付けてから、本体に入れてください。ケースのみを入れると変形の原因になります。キャップのネジにカルシウム剤が付かないようにしてください。
●キャップは必ず閉めてください。取り付け後、キャップ部からの漏れがないか確認ください。

お願い

●長期間（目安：2週間以上）使用しないときは、残っているカルシウム剤はきれいに取り除いてください。
●使用量が少ない場合は、1カ月ごとにカルシウム剤を入れかえてください

お知らせ

●製品出荷時はカルシウム剤は添加されていません。
●カルシウム剤の溶け方は、水温・水質・使用条件などによって異なりますので、目安の期間（1日20Lの使用で5日間）を経過しても溶け残ったり、目安の期間よりも早く溶ける場合があります。
●カルシウム剤は、アルカリイオン水、酸性水、浄水のすべてに添加されます。
●付属のカルシウム剤がなくなった場合は、「TOTOパーツセンター」にお問い合わせください。
詳しくは53ページをご覧ください。

Q&A(ご質問にお答えします)

～アルカリ7について～

Q (質問)	A (回答)
医療用具承認番号って何ですか?	薬事法に基づき、厚生労働省の審査・承認を得た証です。 家庭用の医療用具は、薬事法に基づき厚生労働省の審査・承認を得る必要があります。その審査は安全性・有効性および品質の確保といった観点で実施され、承認を得たものには承認番号が与えられます。製造・販売する製品には、この承認番号を必ず明記しなければなりません。
イオン水生成器の原理を簡単に教えてください。	次のとおりです。 イオン水生成器の内部には、電解槽と呼ばれる部品があります。電解槽には陽極(プラス極)および陰極(マイナス極)となる電極が設けられています。 電解槽にカルシウムイオンを含む原水を入れ、陽極と陰極に直流電圧を印加して水に直流電流を流すと、カルシウムイオン・マグネシウムイオン・カリウムイオン・ナトリウムイオンなどの陽イオンは陰極に引き寄せられ、塩化物イオン・炭酸イオン・硫酸イオン・硝酸イオンなどの陰イオンは陽極に引き寄せられます。 また、電極の表面において接触している水が電気分解され、陰極側では水酸化イオン(OH^-)・溶存水素(H_2)が多くなり、pH値がアルカリ性のアルカリイオン水が生成され、陽極側では水素イオン(H^+)・陰イオンおよび溶存酸素(O_2)などが多くなり、pH値が酸性の酸性水が生成されます。
各レベルのpH値はどれくらいなの?	次のように設定しています。 アルカリ強…pH10.0　アルカリ2…pH9.0　酸性弱…pH6.5 アルカリ3…pH9.5　アルカリ1…pH8.5 pH値は目安です。水道水はpH5.8~8.6でばらついていること、また、水質や水量によってpH値が「pH値の目安」(30ページ)の範囲内にはいらない場合があります。 ※pHが高い場合…③→②のように一段階下げてご使用ください。 ※pHが低い場合…強電解モードの設定を行ってください。(29ページ)
グリセロリン酸カルシウムはなぜ入れるの?	水を電気分解しやすくするために入れています。 (電気分解促進剤として) カルシウムの摂取を目的としたものではありません。
グリセロリン酸カルシウムを使用するのはどのような場合ですか?	所定のpH値が得られない場合(強電解モード設定のアルカリ3でpH9未満のとき(P.29参照))にご使用ください。 電気分解が促進され、pHが出やすくなります。
グリセロリン酸カルシウムは安全なの?	安全です。 食品添加物として認められたグリセロリン酸カルシウムを使用しています。
電源プラグは差し込んだままでいいの?	ご使用のたびに電源プラグを抜き差しする必要はありません。 電源プラグを抜くと活性炭加熱洗浄が行われません。
アルカリ7内の水は、使わないときは抜けてるの?	電解槽内の水は抜けますが、カートリッジ内の水は完全には抜けません。 毎日使い始めは、アルカリイオン水または浄水を10秒以上流してからご使用ください。また、2日以上使用しなかったときは、2分間以上アルカリイオン水または浄水を流してからお使いください。
井戸水は使用できないの?	ご使用できません。 井戸水は酸性度が強く、設定pHが得られないことがあります。
旅行などで、長期間(2週間以上)使用しないときはどうしたらいいの?	P.38を参照してください。

～加熱洗浄機能について～

Q（質問）	A（回答）
加熱洗浄ランプが点滅しているのですが?	次のことを行ってください。 加熱洗浄の設定がされていないか、長期間の停電や電源プラグを抜くなどして、加熱洗浄の設定が消失しています。 再度加熱洗浄の設定を行ってお使いください。（p.24～26）
加熱洗浄とは？ 必ず行わなければなりませんか？	活性炭を加熱して洗浄する機能です。必ず行ってください。 加熱洗浄を毎日行うことで活性炭の性能を維持できます。 （p.13～15）
加熱洗浄時刻になったり、加熱洗浄時刻を設定しても加熱洗浄しない。（ランプがすぐに消灯してしまう）	次のような場合には加熱洗浄は行いません。 ●電源投入後、500mL程度の水しか流していない場合 ●加熱洗浄終了後、または中断後に500mL程度の水しか流していない場合
加熱洗浄時間はどれくらいかかるの？	1.5～3時間かかります。 使用しない時間に設定を行ってください。（p.24～26）
加熱洗浄中はアルカリ7は使えないの？	アルカリ7は使用できません。 使用しない時間に設定を行ってください。（p.24～26）

～カートリッジについて～

Q（質問）	A（回答）
中空糸膜と活性炭の2つのカートリッジがあるのは？	2つのカートリッジは役割が違うからです。 中空糸膜はごみやにごりを、活性炭は残留塩素やトリハロメタン、溶解性鉛を除去します。（p.2）

～イオン水について～

Q（質問）	A（回答）
アルカリイオン水・酸性水を使うと酸性水専用金具から水が出るのはなぜ？	水を電気分解してイオン水を作っているからです。 使わない方の水を捨て水しています。（p.36）
薬を服用しているのですが、アルカリイオン水を飲んでも大丈夫？	薬を服用の際は浄水でお飲みください。 アルカリイオン水そのものが効能効果が認められている水ですので、他の薬と同時に服用することは避けてください。薬服用時以外の飲用、調理にはアルカリイオン水をご使用いただけます。（p.34）
アルカリイオン水を飲みはじめたら発疹や下痢に…？	飲用を中止し医師にご相談ください。 ご相談の際には、アルカリイオン水とは、 ①カルシウム、マグネシウム、ナトリウム、カリウムなどのミネラル分が水道水より増えていること ②アルカリ度数がpH 8～9くらいであること この2点をお伝えください。

どんな飲み方をすればいいの？	次のような飲み方をおすすめします。 ①始めはアルカリ１から少しずつ慣れてください。 ②できるだけ出来たての水を飲んでください。 ③一日に飲む量の制限はありません 無理に多くの量を飲むのは避けてください。
どのくらい日持ちするの？	１日以内にお使いください。 アルカリイオン水や浄水の場合、水道水の中の残留塩素が除去されており、一般細菌が増えやすくなっています。冷蔵庫に保管する場合でも、１日以内にお飲みください。また、酸性水も１日以内にお使いください。
アルカリイオン水を氷にしても使えるの？	使えます。 アルカリイオン水や浄水の場合と同様に１日以内にお使いください。 自動製氷機能付きの冷蔵庫でタンクにくみ置きする場合には、１日以内で交換してください。また、ご使用後の容器はきれいに洗浄してください。
アルカリイオン水は、そのまま飲用する以外には使えないの？	お料理やご飯の炊き水に、お茶やコーヒーにと、一般の水と同じようにお使いいただけます。
赤ちゃんのミルクに使いたいのだけれど…？	浄水をおすすめします。 赤ちゃん用のミルクには、ミネラルなどの栄養分が調整してあります。 ミネラル分が増えているアルカリイオン水より、水道水を浄化した浄水をお使いください。
アルカリイオン水でお米を炊いたらご飯が黄色っぽくなった。どうして？	お米に含まれる成分が黄色に変色したためです。 お米はフラボンという色素が含まれていて、この成分はアルカリ性に反応すると黄色に変色します。黄色くなったご飯も栄養的には白いご飯と全く変わりありませんし、もちろん体に害はありません。気になるようでしたらアルカリレベルを下げるか、お米をとぐ時間を長くしてアルカリイオン水と空気がよく混ざるようにするとご飯が黄色くなりません。 炊飯にはアルカリ2以下のアルカリイオン水をおすすめします。
アルカリイオン水でお米を炊いたらご飯がやわらかくなった。どうして？	お米のでんぷん質がほぐれたためです。 お米の主成分であるでんぷん質がアルカリ性によりほぐれやすくなり、やわらかめに炊きあがることがあります。
アルカリイオン水がくさく感じてきたけど…？	次の理由が考えられます。 ●アルカリイオン水の飲み始め 電気分解により水の微妙なにおいが変化したためです。 気になる場合は、アルカリ強度を低めにし、慣れながら順次pHを上げてご使用ください。 ●活性炭カートリッジの寿命 TOTOメンテナンスにご連絡願います。(P.41・裏表紙) ●カルシウムケースキャップの汚れ カルシウムケースキャップを洗ってください。(P.43)
酸性水を間違えて飲んだけれど、大丈夫？	少量なら大丈夫です。 間違えて飲んだ場合の目安としては、コップ1杯程度です。 水栓を閉めたあと、誤飲防止のため、飲用範囲のいずれかの水が出る構造になっています。
酸性水がにおうのだけれど…？ (プールのようなにおい)	正常です。酸性水に次亜塩素酸が多く含まれているためです。 電気分解により水中の塩素イオンが酸性水に集まり、次亜塩素酸が発生します。

～こんなことがおこったら～

Q（質問）	A（回答）
酸性水・アルカリ強に切り替えてしばらくすると他の水質表示ランプに変わるのだけれど…？	正常です。 誤飲防止のため、切り替えて10秒以上水を流さないと、前回使用していた水質表示ランプに切り替わります。(35ページ参照)
今までレバーを全開にすると水質表示ランプが点灯から点滅に変わっていたが、最近点灯のまま点滅に変わらないのだけれど…？	水質表示ランプが点灯している流量内であれば適量範囲です。そのままご使用できます。
湯と水が使える水栓なので誤って本体に湯を通してしまった。大丈夫？	短時間（80℃まで2分間程度）であれば故障の心配はありません。 40℃以上の湯を流すと「ピピピピ…」となります。 通常は35℃以下でお使いください。
イオン水が白いような気がしますが？	微量な水素ガスや酸素ガスのため心配ありません。 電気分解を行うとアルカリイオン水の場合は水素ガス、酸性水の場合は酸素ガスが発生します。ガスの泡によりイオン水が白っぽく見えることがあります。 時間がたつと消えますがコップに残っていても問題ありません。
イオン水や浄水に泡が混じるのだけれど…？	カートリッジ内部の空気が混ざっているためです。
イオン水に茶褐色のものが見られたけれど？	茶褐色は微量の鉄分と考えられます。体に害はありません。 アルカリレベルを低くしてください。それでも改善されない場合は点検をおすすめします。
イオン水に白い浮遊物や白色片が混じるのだけれど？	本体内部や吐水ホース内にカルシウム分が付着したためです。 水道水にイオン化して溶けているカルシウムは、水のpHが高くなると白色片として析出します。アルカリイオン水を生成するアルカリ7は、本体内部や吐水ホースに付着したカルシウムが水に混ざって出てくることがあります。カルシウムなので飲んでも問題ありませんが、気になる場合は以下の方法をお試しください。 ①アルカリレベルを低くする。②クエン酸による洗浄を行う。（P.38参照）
アルカリイオン水を沸かしたらやかん（ポット）の底に白いものが付着した。どうして？	水中のカルシウム分が付着したためです。 市販の洗浄剤をご使用になるか食酢を4～5倍にうすめた水をやかん（ポット）に入れて沸かすと付着したカルシウムは除去できます。
先端分岐金具からでる水と酸性水専用金具からでる水の流量比の設定はどうなってますか？	約3：1です。設置条件により、多少異なります。
浄水にしても酸性水専用金具から水がでますが？	正常です。水圧が高い場合には酸性水専用金具からも水がでます。 水栓に止水栓が付いている時は、止水栓のバルブを調整してください。
先端分岐金具から水がでるのに酸性水専用金具から水が出ないのですが？	排水ホースが折れているか、本体にふまれています。 酸性水専用金具から水のでない状態でのご使用は故障の原因になります。水の出る状態に再設置してください。
水を止めても先端分岐金具や排水ホースからポタポタ水がたれるのだけれど？	正常です。アルカリ７本体内部や吐水ホース内にたまった水が抜けているためです。 水を流しているときに膨らんだ中空糸膜が徐々に戻るためです。
イオン水を使おうとしたら「ピッ」と音がしますが？	48ページの内容を確認してください。
原水と浄水のpH値が違うのだけど…？	正常です。 カートリッジを通る前と後では、水に含まれる成分が変わっています。原水と浄水のpH値に多少の違いが出てくる場合があります。

～「ピッ」と鳴るのは？～

	状　況	水質表示ランプ	対　応
「ピッ」と1回なる	・水質を変更するために水質表示ランプを押したとき。	・選んだ水質ランプが点灯する。	・正常です。
	・水を出したとき。	・選んだ水質ランプが点灯もしくは、消灯する。	・正常です。
	・加熱洗浄時刻を設定したとき。	・(加熱洗浄 停止) ランプが点灯もしくは、点滅する。	・正常です。
	・強電解モードの設定・解除したとき。		・正常です。
	・強電解モードを確認したとき。	・　アルカリ 強 　アルカリ③ 点灯または 　アルカリ② 　アルカリ① 　点灯。	・正常です。
「ピーピーピー…」となり続ける。	・朝、はじめて使用するときに鳴る。	・(浄 水)ランプが点灯している。	・正常です。 音を消したい場合は22ページを参照ください。
「ピッピッピッ」と3回なる。	・水を流すと鳴る。	・(加熱洗浄 停止) ランプが点滅している。	・加熱洗浄開始時刻の設定を忘れていませんか？設定してください。(24～26ページ参照)
	・アルカリ強または酸性ボタンを押すが切り替わらない。	・使用中の水質表示ランプ点灯している。	・誤飲防止のため、水を流しながらアルカリ強・酸性に切り替えることはできません。(35ページ参照)
	・浄水モードに切替わった。	・(浄 水)ランプが点灯している。	・アルカリ水・酸性水を15分以上連続して使用したときに起こります。しばらくしてからアルカリ水・酸性水をご使用ください。(32～33ページ参照)
「ピッピッピッピッピッ」と5回なる。	・水を流すと鳴る。	・水質表示ランプが上から順番につく。	・活性炭カートリッジ・中空糸膜カートリッジの寿命予告です。(41ページ参照)
「ピピピピ…」となり続ける。	・加熱洗浄中に水を流すと鳴る。	・(加熱洗浄 停止) ランプが点滅している。	・すぐに水を止めてください。熱湯が酸性水専用金具から出ることがあります。
	・40℃以上のお湯を流すと鳴る。	・使用している水質表示ランプが点灯している。	・すぐに水を止めてください。アルカリ7が故障することがあります。
	・本体が異常（エラー）の場合に鳴る。	・加熱洗浄ランプと何かほかのランプが点滅してる。	・アルカリ③を5秒間押し続けるとエラーは一旦解除されます。もう一度使ってみて再びエラーとなる場合は、TOTOメンテナンス(0120-1010-05)へ連絡ください。

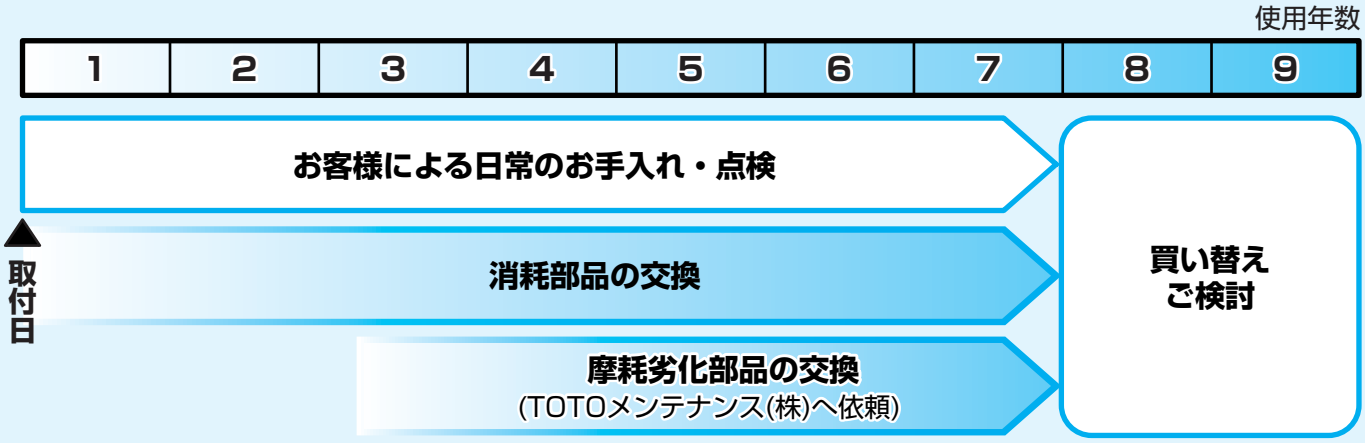
故障かな?!と思ったら

●修理を依頼する前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、**お求めの取付店・販売店、または TOTOメンテナンス（株）**へお問い合わせください。詳しくはアフターサービス(P.51)をご確認ください。

修理を依頼される前に					
現　象			お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水漏れに関して	水漏れする	先端分岐金具	先端分岐金具は確実に取り付けられていますか。 パッキンは入っていますか。	先端分岐金具を取り付け直す。	18ページ
		給水ホース接続部	給水ホースは確実に取り付けられていますか。 ホースクランプは確実に取り付けられていますか。	給水ホース・ホースクランプを取り付け直す。	21ページ
		アルカリ7本体	カルシウムのキャップは確実に締まっていますか。	カルシウムのキャップを締める。	43ページ
			中空糸膜のカートリッジの押えふたが確実に取り付けられていますか。	押えふたを確実につける。	41ページ
			中空糸膜カートリッジが確実にセットされていますか。	中空糸膜カートリッジを確実につける。	41ページ
			万一、上記の箇所を調べてみても水漏れが直らない場合、または上記以外での水漏れの場合は、修理を依頼してください。		
先端分岐に関して	安全弁から水が出る		水量オーバーです。	水栓または止水栓をしぼる。	23ページ
			ホースがつぶれたり、曲がったりしていませんか。	つぶれや曲がりをなおす。	21ページ
			カートリッジが目詰まりしていませんか。	カートリッジを交換する。	41ページ
吐水に関して	吐水量が少ない		取付直後　ホースがつぶれたり、曲がったりしていませんか。	ホースのつぶれや曲がりをなおしてください。	21ページ
			経年使用　—	「日ごろのお手入れ」のクエン酸洗浄・フィルターの掃除を行ってください。	38・39ページ
			経年使用　水栓の開閉ハンドルは全開になっていますか。 通水時に、水質表示ランプは点灯していますか。	通水時に、水質表示ランプが点灯していれば適量範囲内ですので、そのまま使用できます。	41ページ
	酸性水専用金具からしか水が出ない、または捨て水しか出ない（吐水口から出ない）		加熱洗浄後、一番最初の通水ではないですか。	加熱洗浄後は、アルカリ7内部のたまり水を捨て水するため、約30秒間捨て水を行います。捨て水後に選んだボタンの水が出ます。	36ページ
			これまでに寿命予告はありましたか。	使用量を確認のうえ、カートリッジを交換するか、買い換えのご検討をお願いします。　活性炭カートリッジの交換はTOTOメンテナンスへご連絡願います。	41ページ
	水を止めても先端分岐金具からポタポタ水が漏れる		—	アルカリ7内部と吐水ホース内にたまった水が抜けていますので正常です。	47ページ
	アルカリイオン水に白い浮遊物や白色片が混っている		—	アルカリ7内部に炭酸カルシウムが付着しています。 「日ごろのお手入れ」の「クエン酸洗浄」を行ってください。	38・39ページ

修理を依頼される前に				
現　象		お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
表示ランプに関して	水質表示ランプが点滅しなくなった	—	正常です。 中空糸膜の目詰まりが始まっていますが、水質表示ランプが点灯していれば適量範囲なので、そのままご使用いただけます。	12ページ
	アルカリ強、酸性弱に切り替えできない	本体へ通水中ではないですか。	正常です。 アルカリ強、酸性弱は誤飲防止のため、通水中には切り替えが出来ないようになっています。 また選択後10秒以内に通水が無いと飲用可能な水質に切り替わるようになっています。	35ページ
	アルカリ強、酸性弱を選んでおくと他の水質に切り替わってしまう	—		
	水質表示ランプが点灯しない	水量が不足しています。	水栓または止水栓を開く。	23ページ
		ホースがつぶれたり、曲がったりしていませんか。	つぶれや曲がりをなおす。	21ページ
		カートリッジが目詰まりしていませんか。	カートリッジを交換する。	41ページ
	水質表示ランプが点滅する	水量オーバーです。	水栓または止水栓をしぼる。	23ページ
	水を止めても加熱洗浄ランプと水質表示ランプが点滅する	—	アルカリ3を5秒間押し続けてリセットしてください。 それでも直らない場合、修理を依頼してください。	52ページ
	酸性強が操作できない	—	正常です。 酸性強はアルカリ強を選んだ時に、酸性水専用金具から出る水です。 酸性強は押せません。	33ページ
	加熱洗浄ランプが点滅している	・アルカリ7を設置後、加熱洗浄の設定を行いましたか。 ・長時間の停電がありませんでしたか。 ・電源プラグを長時間抜いていませんでしたか。	加熱洗浄の設定がされていないか、加熱洗浄の設定が消失しています。 再度、加熱洗浄の設定を行ってください。	24~26ページ
加熱洗浄に関して	加熱洗浄時間になっても加熱洗浄が開始しない	前回の加熱洗浄後にアルカリ７を使用しましたか。	前回の加熱洗浄後の使用水量が500mL程度の場合、加熱洗浄は行われません。	24~26ページ
	加熱洗浄中に酸性水専用金具から熱湯や蒸気が出る	—	正常です。	24~26ページ
	加熱洗浄中アルカリ7が熱くなる	—	正常です。 活性炭を加熱しているため、アルカリ7も若干熱くなります。	24~26ページ
	加熱洗浄音がする	—	正常です。 加熱洗浄中は洗浄音（水が湧く音、捨て水の音など）がします。	15ページ
	加熱洗浄の設定をしても加熱洗浄を行わず、すぐランプが消えてしまう	前回の加熱洗浄後にアルカリ７を使用しましたか。	前回の加熱洗浄後の使用水量が500mL程度の場合、加熱洗浄は行われません。一度水を流してから加熱洗浄を行ってください。	24~26ページ
その他	ラジオやテレビに雑音が入る	アルカリ７の近くに設置されていませんか。	コンセントを別にするか、ラジオ・テレビとアルカリ7を離してください。	9ページ

アフターサービス



【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.49～50)をご確認ください!】

保証書

●この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

●保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

●保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書に従っていない場合の不具合など」は有料になります。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(P.52)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

補修用部品の供給期間

この商品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後7年です。

摩耗・劣化する部品の交換

●バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。
この場合、該当部品の交換が必要です。

●交換が必要な部品は53ページを参照してください。
本書に記載されていない摩耗・劣化部品の交換は、**TOTOメンテナンス(株)**へ依頼してください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

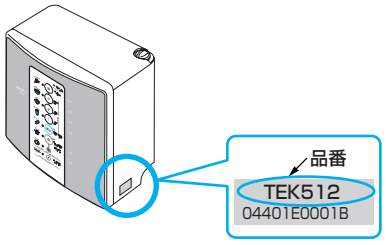
TOTOメンテナンス(株)

本商品は、薬事法対象品であるため、薬事法で修理許可された**TOTOメンテナンス(株)**以外の者が修理した場合、法律上の罰則対象になります。

【ご連絡いただきたい内容】

①住所、氏名、電話番号　②商品名
③品番　④取付日
⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど)
⑥訪問希望日

品番は○部分に貼っているラベルでご確認ください。



【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。
詳細は、TOTOホームページ（http://www.toto.co.jp/）をご覧ください。

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または**「TOTOメンテナンス(株)」**

※裏表紙を参照願います。

修理料金のしくみ　＜TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合＞

修理料金は技術料＋部品代＋訪問料金で構成されています。

技術料　は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代　は、修理に使用した部品代です。
訪問料金　は、修理の技術者をお客様宅に派遣し、訪問修理を行うための料金です。

取替部品のお求めは

部品のお求めは、TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターにお問い合わせください。

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ

TEL 0120−8282−55（パーツ　パーツ　ゴーゴー）

受付時間：平日　9：00〜18：00
土・日・祝日　10：00〜18：00
（夏期休暇・年末年始を除く）

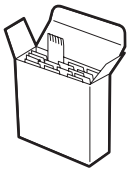
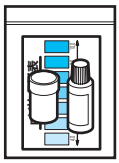
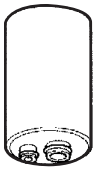
FAX 0120−8272−99

●インターネットでのご注文・・・・・・・・・・・・・・ http://www.toto.co.jp/

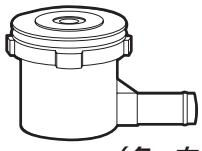
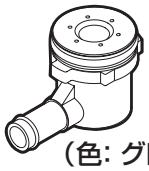
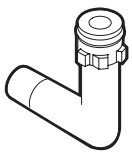
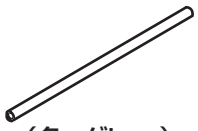
※仕様・品番・希望小売価格は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。

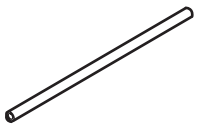
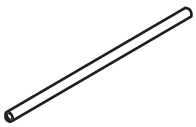
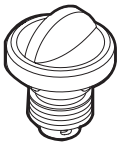
＜消耗部品＞

（2007.5現在）

部品名	グリセロリン酸カルシウム	pH測定液セット	中空糸膜カートリッジ
形状			
品番	TH632-1 （4g入×20袋包）	87019R	TH637-1
希望小売価格	4,400円 （税込4,620円）	670円 （税込704円）	14,500円 （税込15,225円）

＜磨耗劣化部品＞

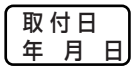
部品名	給水側ホース継手	吐水側ホース継手	捨て水側ホース継手	吐水ホース（1m）
形状	 （色：白）	 （色：グレー）		 （色：グレー）
品番	TH662-2 （逆止弁入り）	TH709-4	95486R	95011R
希望小売価格	1,050円 （税込1,103円）	760円 （税込798円）	1,350円 （税込1,418円）	1,200円 （税込1,260円）

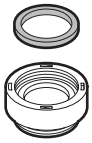
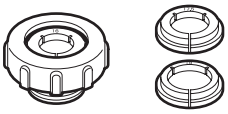
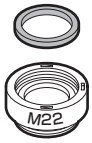
部品名	給水ホース（1m）	捨て水ホース（1m）	ホースクランプ	カルシウムキャップ	カルシウムケース
形状	 （色：白）	 （色：透明）	 （給水・吐水用クランプ）		
品番	95012	92862	74196R	95123R #G14	92922
希望小売価格	520円 （税込546円）	1,700円 （税込1,785円）	20円 （税込21円）	260円 （税込273円）	390円 （税込410円）

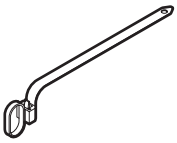
こんなときは

＜付属部品＞

※仕様・品番・希望小売価格は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。 (2007.5現在)

部品名	取扱説明シート	日付ラベル	先端分岐金具
形状			
品番	03438B	04607	TH632-16（パッキン付き）
希望小売価格	260円 (税込273円)	10円 (税込10円)	6,650円 (税込6,983円)

部品名	取付部品A	取付部品B	取付部品C	取付部品D
形状				
品番	THD7（パッキン付き）	THD8（Oリング付き）	THD3（パッキン付き）	THD7-1（パッキン付き）
希望小売価格	470円 (税込494円)	390円 (税込410円)	1,650円 (税込1,733円)	700円 (税込735円)

部品名	ホースバンド	ホース止め	酸性水専用金具	捨て水ホース用ホースクランプ	先端分岐側ホースクランプ
形状					
品番	92704 #G13	92999（1個）	TH632-17 （捨て水ホース付き）	74256	92870（1個）
希望小売価格	200円 (税込210円)	30円 (税込31円)	9,700円 (税込10,185円)	70円 (税74円)	60円 (税込63円)

●TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターでご購入する場合●

■お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。

※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。

※送料の支払い

2007.5現在

1回のご注文金額	送料
10,000円（税別）以上の場合	無料
10,000円（税別）未満の場合	500円（税込525円）

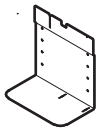
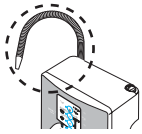
■返品・交換について

交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。
送料はTOTOパーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

別売品

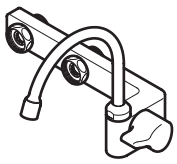
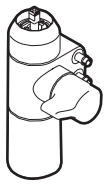
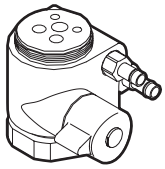
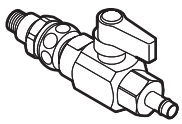
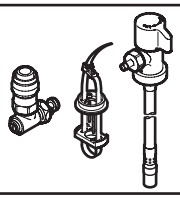
別売品のお求めおよび取り付けは、**TOTO商品取り扱い販売店または、TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンター**にお問い合わせください。

※仕様・品番・希望小売価格は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。（2007.5現在）

部品名	延長給水・吐水ホース	延長排水ホース	壁掛金具	本体吐水管
形状				
品番	TH632-3R（3m）	TH662-1（3m）	TH632R	TH662-3
希望小売価格	4,750円 (税込4,988円)	7,250円 (税込7,613円)	6,650円 (税込6,983円)	4,750円 (税込4,988円)

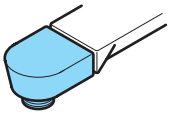
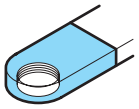
＜本体分岐金具＞

当社の水栓の場合、アルカリ7との接続を本体分岐にすることで、水栓まわりがすっきりします。
本体分岐金具の取り付けはTOTO商品取り扱い販売店へご相談ください。

部品名	本体分岐金具				別水栓分岐金具
形状					
品番	TN502型	TN503U型	TN506型	TN504X	TN600-3RX
希望小売価格	20,200円 (税込21,210円)	20,200円 (税込21,210円)	17,700円 (税込18,585円)	6,100円 (税込6,405円)	15,900円 (税込16,695円)

＜先端分岐金具取付用部品＞

ねじ径の違う水栓については、別売の先端分岐金具取付用部品を使用することで取り付けられる場合があります。

形状	先端にふくらみのない水栓	外ねじの水栓			内ねじの水栓	
						
ねじ径	―	W26×山20	W24×山20	M22×P1.25	M24×P1.0	W24×山20
品番	THD2	THD7-2	THD7-3	THD7-4	THD8-1R	THD8-2
希望小売価格	1,150円 (税込1,208円)	2,300円 (税込2,415円)	2,300円 (税込2,415円)	3,000円 (税込3,150円)	1,150円 (税込1,208円)	3,000円 (税込3,150円)

注意

- ねじの締め忘れによる水漏れやガタツキなど、正しいお取り替えをされなかったことによる不具合は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- この説明書の中にあります、品番や希望小売価格・送料は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

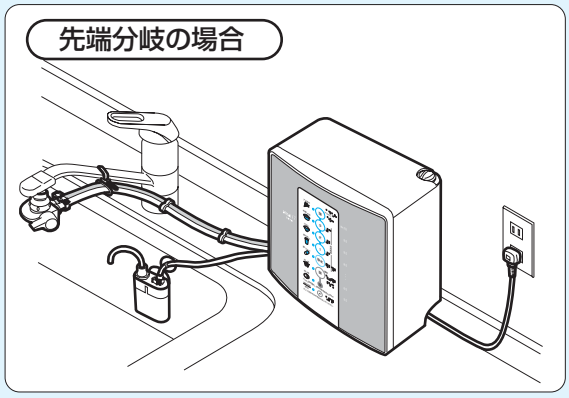
水栓本体に取り付ける本体分岐タイプ（設置例）

＜本体分岐金具＞

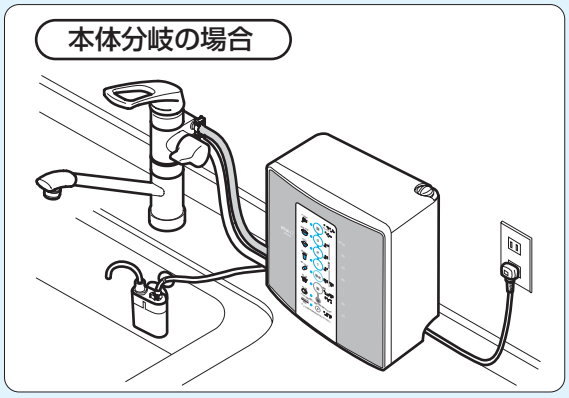
当社の水栓の場合、アルカリ7との接続を本体分岐にすることで、水栓まわりがすっきりします。
本体分岐金具の取り付けはTOTO商品取り扱い販売店へご相談ください。
別売の分岐金具が必要です。（P,55参照）

1 台付きシングルレバー水栓に取り付ける場合

先端分岐の場合

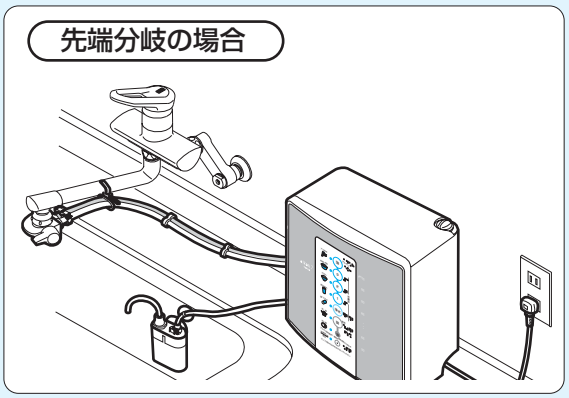


本体分岐の場合

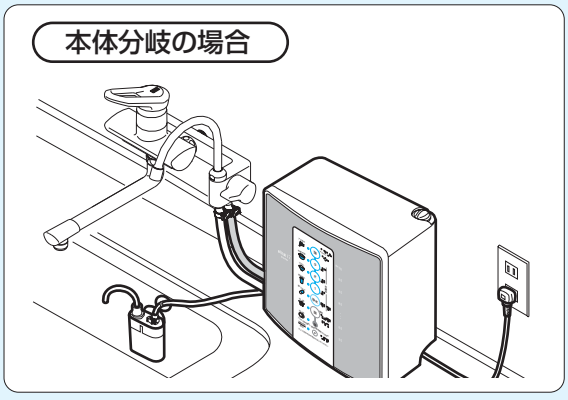


2 壁付きシングルレバー水栓に取り付ける場合

先端分岐の場合



本体分岐の場合



＜パイプ径測定用紙＞
色のついた部分を上にしてパイプにあて、巻いてお使いください。パイプの太さが測定できます。

仕様

項　　目			仕　　様
類　別			機械器具（83）医療用物質生成器
一般的名称			連続式電解水生成器
医療機器分類			管理医療機器
販売名称			アルカリイオン水生成器
医療用具承認番号			21200BZZ00066000
定　　格			AC100V 50/60Hz 110W
ろ過部	ろ過方式		中空糸膜＋活性炭
	ろ過能力※	濁度2.0度	52,000L
		総トリハロメタン	60,000L
		残留塩素	60,000L
		溶解性鉛	60,000L
	活性炭再生方式		外部ヒーターによる自動加熱再生方式
電解部	電解制御方式		水質・流量変動対応自動電力制御方式
	電極材質		白金メッキチタニウム合金
	アルカリ水		1、2、3、強の4段階
	酸　性　水		強、弱の2段階
	電極洗浄方式		自動洗浄方式
	連続使用可能時間		15分
使用圧力			0.07MPa～0.75MPa
電解処理流量			1～5L/分（洗い物　1～4L/分）
吐水量（0.1MPa時）※			2.8L/分
給水水温			1～35℃
製品寸法			幅249mm×奥行き142mm×高さ266mm
製品質量			乾燥時3.8kg/満水時4.9kg
逆流防止機構			逆流防止弁付
過圧防止機構			安全弁付
電源コード			3m

※アルカリイオン水、弱酸性水で使用できる水は、ろ過能力・吐水量の約75%に相当します。

MEMO

TOTO

TOTO株式会社

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.49)をご確認ください!】

修理・取り扱いのご相談は

まずお求めの取付店・販売店へ

取付店／販売店	〒 印 電話　　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010

受付時間：平日　9：00～18：00
土・日・祝日　10：00～18：00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02

受付(年中無休)
受付時間：関東・甲信越地区　8：00～20：00
上記以外の地区　9：00～20：00
訪問修理(年中無休：一部地域を除く)
営業時間：　9：00～18：00

補修用部品のご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99

受付時間：平日　9：00～18：00
土・日・祝日　10：00～18：00
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ　http://www.toto.co.jp/
アルカリイオン整水器協議会ホームページ　http://www.3aaa.gr.jp/

再生紙を使用しています。